

この「ノウハウ」は、コピーライター、マーケッターとして活動している「私」にとっては、宝の持ち腐れでしかないため、その全てを「完璧な形」でオープンにします。

商品やサービスの成約、広告のクリック、動画の再生・観覧、etc…  
これら第三者を誘導する事、行動させる事から逃れられない、いわゆる『ネットビジネス』とは無関係な収入源を完全に「自己完結できるプロセスだけ」で作り上げ、望むだけ、稼ぎたいだけのお金を自由自在に稼ぎ出せてしまうスキルを、

- ・ ほぼ『1日ばかり』で行う手取り足取りレベルの対面講習
  - ・ スカイプ・メールによる『90日間、回数無制限』の通信補習
- で完全に「マスター」して頂きたいと思うのですが。

このようなオファーで「幾ら稼げる」という野暮な話はあまりしたくありませんが、単刀直入に言って、このノウハウは一晚で数万円、月収で数百万円、数千万円以上の金額さえ、スキルをマスターした「その日」から稼ぎ始める事も可能なものです。

一般の会社員クラスの収入を「一晚」で自在に稼ぎ出せるようなスキルを、早ければ実践講習の一日、遅くとも、そこから90日間の通信補習期間にはマスターしてしまう事も可能ということです。

「今の仕事を辞めたい。自分や家族のために自由になりたい。」

「とにかく今の収入を増やしたい。お金の不安を消したい。」

——要するに全てを満たせるだけの圧倒的な「お金」が欲しい。

その願望を叶える“だけ”なら、これ以上のオファーは無いかもしれません。

## 一 何故、私は「そこ」へ目を向けたのか。

私とその分野の「市場」や「稼ぎ方（ノウハウ）」の研究に着手したのは2012年頃からで、そこに「実践」を伴う形で本格的な“検証”を始めたのは2017年頃でした。

その「動機」と「目的」は他でもなく、より『自分の所得（収入）を向上させるため』で、それまで私が主なステージとしてきた「ネットビジネス業界」の次に目を向けていたのが、まさに「その市場」だったのです。

2007年頃にネットビジネスの市場に参入した私は、コピーライターとしての活動を中心にアフィリエイト、インフォプレナーと呼ばれる方々との業務提携によって、年収にして数億円、総額では数十億円を稼ぎ出していたのですが、その収入を飛躍的に伸ばしていくには「次のステージ」を目指す必要がありました。

言い方を変えれば「次のステージを目指さなければ、その収入を飛躍的に伸ばす事は難しいのではないか」と考えたわけです。

そんな数億円の年収を飛躍的に伸ばす事が可能となるステージ（市場）は、私が知る限りでは現実的に考えて1つしかありませんでした。

世界でも指折りの大富豪、ウォーレン・バフェット氏などが1からその資産を築き上げた市場でもある「お金によって更なるお金を稼ぎ出していく」というステージです。

## 「足し算」ではなく「掛け算」で稼ぐ。

それは世間的には「投資」「投機」などと呼ばれ、短期的なものは「デイトレ」などと呼ばれているものですが、やはり数億単位の資産を有するようになった段階においては、そのような資産の「運用」により、その資産そのものを増やしていくというのが、1つの現実的な『自らの収入を大きく飛躍させる方法』にあたると思います。

株、為替（FX）、ここ最近で言えば「仮想通貨」なども、そのような投資の対象となっている時代ですが、足し算ではなく、本当の意味で「掛け算」によって資本（収入）を増やしていく事ができるのは、やはり、そのようなものを対象に自らの資本を運用していくという道以外に無いと考えたのです。

もちろん、今現在の時点で私が「ネットビジネス」の業界で確立しているビジネスモデ

ルも、可能な限り、その合理性、効率性を高めて労力に対してのリターンを最大化している自負がありますが、突き詰めたところでは、やはりそれは「足し算がベースのビジネスモデル」なのが現実です。

その上で実際に到達できているのが「**個人の労力によるリターンのみで年収数億円**」というステージなのですが、これを2倍、3倍にしていくには、やはり投じていく時間と労力を2倍、3倍にしていく必要があるのが現実であり、そこまでの範囲までは現実的に可能でも、そのリターンを10倍、100倍にしていくのは不可能に近いと思います。

単純にコピーライター、マーケッターとして受注する仕事量を2倍、3倍に増やし、2倍、3倍の仕事をこなしていく必要があります、そして、それにはどうしても物理的な限界があるという現実。

少なくとも、私はそのように感じたため、その収入を飛躍的に伸ばすために目を向けたものが、完全な「掛け算」で実入り（収入）を青天井に伸ばす事のできる「資産運用」の世界だったわけです。

自らの資本を2倍、3倍にする術（ノウハウ）さえ確立できれば、**その資本が1000万円であろうと1億円、10億円であろうと、ほぼ同じ労力で同じ「倍率」のリターンを生み出す事が可能**なのが、資産運用の世界であったからです。（もちろん、それは運用における手法にもよりますし、そんな甘い世界でも無い事は重々承知していましたが）

## その「結論（結果）」を率直に言います

資本（元手となる資金）に対して「**1日あたり4～6%**」の収益率。

これが足かけ5年以上に及ぶ研究、検証の結果として、私が確立した資産運用ノウハウのパフォーマンスです。

つまり、100万円の資金を運用に充てれば、1日あたりの収益は4万～6万円ほどになるという事であり、**1000万円の資金を運用していけば、1日あたりの収益は40万円から60万円ほどになる**という事です。

これは月収ベースで言えば100万円の運用で100万円から200万円ほど、1000万円の資金を運用すれば、1カ月間で1000万から2000万円ほどを達成できるという事であり、仮に資金が10万円ほどであっても1日あたり4000円から6000円を稼ぎ出せる計算になります。

よって、仮に20万円ほどの資金を運用するだけでも月収で換算すれば30～40万円

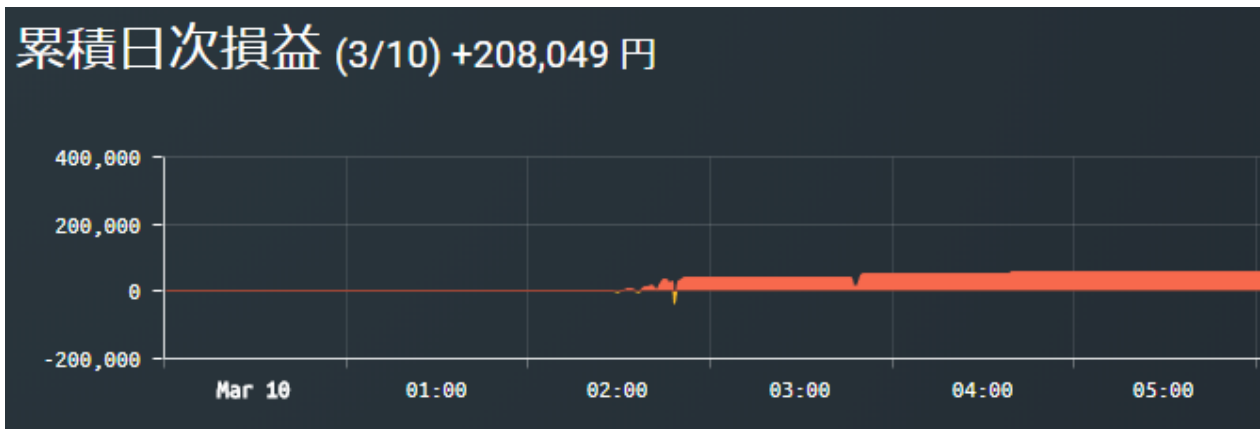
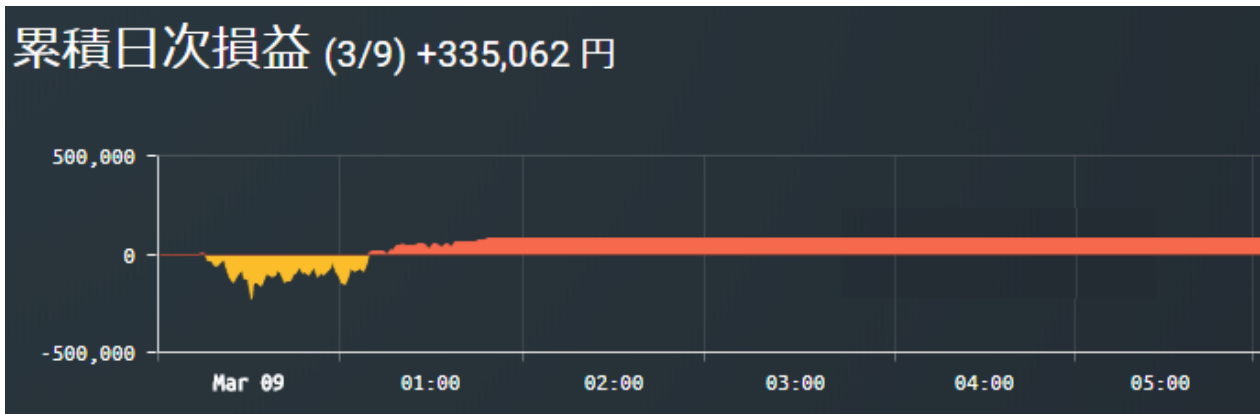
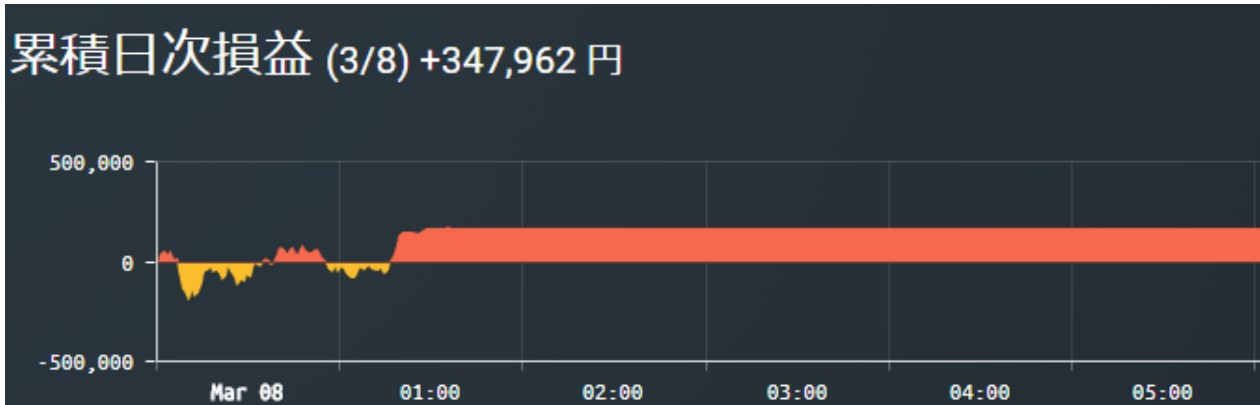
ほどになるため、これを専業にできるくらいの一般サラリーマンの月収に近い金額は十分に稼ぎ出せてしまうわけです。

また、当然ですが、この利率は「複利」で資金を回転させていく事も出来ますので、仮に元手が10万円であっても、複利で回転させていった場合は一律5%の利率であっても、ほんの数カ月で10万円の資金はこのようになっていきます。

	資本総額	収益（1日あたりの利益）
1日目	10万円	5,000円
2日目	10万5,000円	5,250円
3日目	11万0,250円	5,513円
4日目	11万5,763円	5,788円
5日目	12万1,551円	6,078円
6日目	12万7,628円	6,381円
7日目	13万4,010円	6,700円
8日目	14万0,710円	7,036円
9日目	14万7,746円	7,387円
10日目	15万5,133円	7,757円
11日目	16万2,889円	8,144円
12日目	17万1,034円	8,552円
13日目	17万9,586円	8,979円
14日目	18万8,565円	9,428円
15日目	19万7,993円	9,900円
16日目	20万7,893円	10,395円
17日目	21万8,287円	10,914円
18日目	22万9,202円	11,460円
19日目	24万0,662円	12,033円
20日目	25万2,695円	12,635円
21日目	26万5,330円	13,266円
22日目	27万8,596円	13,930円
23日目	29万2,526円	14,626円
24日目	30万7,152円	15,358円
25日目	32万2,510円	16,125円
26日目	33万8,635円	16,932円
27日目	35万5,567円	17,778円
28日目	37万3,346円	18,667円
29日目	39万2,012円	19,601円
30日目	41万1,614円	20,581円
:	:	:
60日目	186万7,919円	88,949円
90日目	807万3,037円	38万4,430円
120日目	3,489万1,199円	166万1,486円

もちろん、これは理論上の数字です。

ですが、この理論は決して非現実的なものではなく、実際に私は「検証」を前提とする段階で、これに近いパフォーマンスを実現できている状況にあります。



上記は「資金500万円」ほどを運用していった際の1日あたりの収益を表示しているものですが、**その資金額に対して34万7962円(約6.8%)、33万5062円(約6.6%)、20万8049円(約4.1%)**といったパフォーマンスを実現する事ができています。(このような「検証時の成果を記録した画像」にあたるものは、パートナー達のものを含めて山のようにありますので、それらも追って示していきます)

まさに「資金に対して一日あたり4～6%ほどの利率」に相当する収益をこのような形で実際に上げていく事が出来ているということです。

## 一日4～6%の利率が実現していく暴力的な「複利」の恩恵

ただ、こうして研究と検証を重ね、このような有効なノウハウを確立した段階で、私はこのように「お金でお金を稼ぐ」という事が『自分に合わない事』に気が付きました。

このような有効なノウハウを確立していく事や、そのノウハウで実際に資産を運用して稼いでいく事などについては、それが実際に出来ている以上、その「行為（運用）」によって「結果」を出していくという点においては、私は決して「不向きではない」のだと思います。

現に私はそれなりの資金も持っていますし、これだけの利率を実現できる手法を確立したのですから、一時は「トレーダーとして身を立てていく事」も考えました。

ですが、その「行為」や「結果」とは別の「マインド（精神）」の部分で、私は「このビジネス（稼ぎ方）を専門にして続けていく事は出来そうにない」と判断したのです。

実際にそのような判断を下した私は、まずは身の回りの身内の人間や以前からのビジネスパートナーなどにこのノウハウを教えていった上で「私の資産を運用してもらおう」という方向で「自らが確立した手法」を活かしていこうと考えました。

少なくとも私が確立した手法は「しっかりと教えれば同じように実践していく事が可能なもの」であり、ほぼそのままのパフォーマンスを再現できるものでもあったため、私は「自分ではなく『第3者』に自分の運用手法を使って自らの資産を運用してもらおう事にした」というわけです。

そして既にその方向性による資産運用は数名の知人、パートナーの手によって行われている状況で、現状、順調に運用できる人間の育成と実際の運用を上手く進めることが出来ています。

そのような状況、経緯を踏まえて、今回、そのノウハウをシェア（公開）させて頂こうと思い、今回のようなオファーを提案させて頂く事と致しました。

## 知人、ビジネスパートナー達によって既に再現性を実証済み つまり私の目的は「有能な相場師の量産」です

ちなみに私が知人、パートナーに対して、私の資産を運用してもらう上で互いに締結している条件は以下のようなものです。

- ・私の資産を運用していった際の「損失」は全て私の負担とし、運用を行う者はその損失において一切のリスク（負担）を負わない
- ・運用を行う者は私の資産を運用する事で得た収益（利益）の50%（半分）を受け取る事ができる

つまり「損失」は全て私が被り、その「利益」は半分（50%）だけを私が受け取り、残りの半分（50%）は自分の利益にしても良いという条件で資産の運用を任せています。

言うまでも無く、実際に「運用を行う側」には何のリスクもなく、全てのリスクを私が背負いながらも、利益の半分を運用する側に提供するという条件なわけですから、私にとって不利な条件である事は明白です。

ですが、このような条件で問題なく資金の運用を任せられるほど、私は私の手法に自信があり、それだけのリスクヘッジも十分に考慮されている手法であるという事なんです。（そうでなければ、このような条件で資産の運用を任せるはずがありませんので）

そして、この手法は特定された市場とタイミングのみを偏った形で狙っていくようなものではないため、仮に複数名の方が同じ手法を用いていくとしてもまず、その有効性を即座に失ってしまうような事はないと考えています。

だからこそ、私としては、今後も見据えた上で「信頼できる凄腕の相場師」を一人でも多く育成し「先々、複数のパートナー達に資産を分散して運用してもらいたい」と考えているわけです。

## 私が精神的に「この稼ぎ方が自分には合わない」と思った理由。

これは、あくまでも私の「内面の問題」なので、100%理解して頂く事は難しいと思います。

それでも、その「可能性」として、この手法（稼ぎ方）に対して、私と同じような感覚を抱く事になるような人もいないとは限りません。

よって、私がこの手法を自ら実践していった際に感じた事、そして、自分には合わないという結論に至った経緯を語ったレポートがございますので、今の時点で、その「理由」や「詳細」を知りたいという場合は、こちらからお読みいただければと思います。

>>青天井で稼げてしまう「究極的な時間労働」に向き合い、私が感じた事。

→ <http://ebook-japan.com/secret/yh2.pdf>

尚、こちらのレポートは、今回の企画への「お申込み前」には一度、目を通していただきたいのが率直な本音ですので、この手紙を最後までお読みになって、今回のオファーを「受けない」「受けてもいい」と思われた場合は、是非、そのお申込み前に一度、ご覧いただければ幸いです。

## 何故、一人でも多くの相場師を育成する（したい）のか

これは私の手法の特性上の問題でもあるのですが「一日あたりの4～6%ほどの利率の安定した維持」には、ある程度の金額的な限界があります。

相場はあくまでも「需要と供給」によって動いていますので、その運用資金が増えていくほど、少額資金での運用時には生じないような問題が少なからず生じてくるからです。

ただ、私の手法は、市場（相場）やタイミングが完全に特定されてしまうような偏った手法ではないため、複数の人（パートナー）がこの手法を用いて資産を運用していくとしても、どの相場に向き合うか、どのようなタイミングで相場に向き合うかで、その「運用のポイント」は分散される事になります。

故に、私は「4～6%ほどの利率を安定して維持できるパートナーを複数名、育成した上で、それぞれに資産を分散して運用してもらおう」というビジョンを描いているわけです。

とは言え、それでも、その運用資金は「理論上の数値」ではありますが、**数億円単位の運用までは、4～6%の利率をそのまま維持できると**考えています。

それでも、実際に私が実現できているのは数百万円規模の資金から1日あたり4～6%ほどの利率で収益を上げていくところまでで、実際に数億の資産の運用やその規模の収益を上げるところまでは実現（検証）していません。（「億単位の金額の運用」ともなれば、先ほどお伝えした「精神的な負担」が更に大きくなるためです。）

ですので、このような「億単位の話」はあくまでも『理論上の可能性』としか言えないものですが、仮に1億円の運用を同じ利率で維持できた場合、一日あたりの収益は400万円から600万円という金額になります。

ただ、これはあくまでも「**金額が多くなるほど利率の維持が困難になる**」というだけであって、その資金が幾らになろうとも「手法そのものの有効性」が変わるわけではありません。

よって、運用資金が大きくなっていった場合、その利率は目減りしてしまうかもしれませんが、仮に日々の利率が2～3%ほどに半減したとしても、1億円の資金を運用した場合の1日のリターンは200～300万円という金額になります。

それでも「運用資金が大きくなるほど利率が低くなってしまう可能性」は否定できないため、私としては複数のパートナーを育成して運用資金を分散する事を考え、今回のようなオファーを提案するに至っているという事です。

## **資金（運用）の分散によって可能となる利率の維持 このオファーの真意（目的）はそこにあります**

また、仮に資産が数億円規模に増え続けていったとしても、その「応用次第」では、それ以上の金額を運用してパフォーマンスの維持を継続できる「余地」は多いにあると思います。

私自身、そのレベルの運用や応用のノウハウまではまだ確立できていませんが、もしも貴方がそれ以上のステージを目指すなら、そのパフォーマンスを引き上げられる余地も十分にあるという事です。

ただ、そのような「応用」を抜きに考えても『資金に対して1日あたり4～6%の利益率』という数字は、投資、トレーダーの一般常識からすると「異常」と言えるほど高い数字です。

一日の利率が4～6%という事は、1カ月あたりの利率は単純計算で120～180%という数字になるため、これは「元手となる資金が1カ月で1.2倍から1.8倍になる」という計算が成り立ちます。

これを「複利運用」を前提とした場合、その利率は更に大きなものになるのです。

そしてこれは「年利」で言えば1500%（15倍）を超える数字であり、これもバックテスト（過去の相場に自分のノウハウを適応した場合の検証結果）では、しっかりと実現できています。

ですが、この業界でそこまでの利率を実現している投資家、トレーダーはほぼ「いない」に等しく、これはそれくらい「常識外れの利率」なのが実状です。

世界で最も成功を手にしていられると言われている投資家、ウォーレン・バフェット氏でさえ、そのパフォーマンスは年利で平均した数字で22.6%ほどと言われているからです。

事実、ウォーレン・バフェット氏は年利平均22.6%という数字を50年ほど継続し続け、約160万円という資金から時価総額6兆円以上もの資産を築き上げています。

つまり、私の手法（運用ノウハウ）は、数字の上では、世界でトップクラスと言われている投資家の1年間のパフォーマンスをほんの数日で実現できてしまっているという事です。

## 私の手法が、そんな「ありえない利率」を実現できている理由

世界で最も成功している投資家でさえ、投資家生涯における平均利回りが年利22%ほどと聞けば、私がここで提唱しているノウハウの一日4～6%という利率は、極めて信じ難いものでしかないと思います。

ですが、バフェット氏の年間平均22%というパフォーマンスは、その大半が数十億円、数百億円、強いては数千億、何兆円という資金を運用しての数字です。

そのため、私のノウハウで運用を前提としている金額とは、その「桁」そのものが根本的に異なります。

数十万円、数百万円の資金を運用する事と、何百万億、何千億円を運用するのとは「物理的」にも「精神的」にも別モノであるため、単純な利率のみを比較する事自体がナンセンスであるという事です。

ただ、そうであるとしても私のノウハウの利率が極めて高いものである事に違いはありません。

そして、そのような利率を実現できている要因は、大きく分けて以下の3つに集約する事が出来ます。

- ・ 相場の動きを高い確率で見極められる局面のみを狙っていく手法である事 (そのような局面を極めて高い精度で判断できるノウハウを確立できている事)
- ・ 相場に向き合う多くの人の「心理の動向」と「その心理から生まれる統計的な確率」の2つの側面が一致するタイミングのみを狙っていく手法である事 (心理と統計、2つの側面の中から高い確率で現れる相場<値動き>の共通性が一致するタイミングのみを狙い、いずかにズレがある時点でその相場は見送るようにしている事。)
- ・ 「利益を上げる事」を前提とした上で、何よりも「損失を避ける事」に重きを置いた法である事。 (「投資で最も大切な事は損をしない事。次に大事な事はそれを絶対に忘れない事。」これはウォーレン・バフェット氏の有名な言葉であり、この格言に従う事に何よりも重きを置いている事。)

この3つのポイントと共に「私が確立したノウハウの詳細」を併せて言及していきたいと思えます。

## 「心理」と「統計」から高い確率で現れる共通性の高い値動き その条件の「全て」が揃う局面のみを狙っていく投資手法

その利率があまりにも高いため、あなたは「ハイリスクハイリターンな手法」を想定されているかもしれません。

ですが、私の手法はむしろ極めて堅実なものであり、可能な限り「勝てる勝負」だけに資金を投じていく手法であり、また「リスク」や「損失」を避ける事に何よりも重きを置いています。

**『損をしない事が投資で成功するための何よりも重要な鉄則である。』**

ウォーレン・バフェット氏を始めとする歴代の世界的な投資家、相場師がこのような言葉を残しているため、私は自身の投資手法を確立するにあたり、その「鉄則」を何よりも重要視しました。

その上で、まず確立していったのが「**値動きが予測しやすい局面と予測し難い局面を判断するノウハウ**」であり、そこで必然的に視点を向けていく事となったのは

- ・相場に向き合う投資家達、トレーダー達の心理とその動向
- ・その心理動向から生じる統計的な確率論

これらによる「共通性の高い値動き」を捉えていく事でした。

そして、実際に確立していったのが、**それぞれが一致する形で現れる相場と、そのタイミングだけを狙っていく**という手法だったわけです。

事実、相場には『投資家達の心理動向から高い確率で現れる値動き』と『その心理統計から高い確率で現れる値動き』がそれぞれ存在し、私の手法ではこの2つが「一致」する形で相場が動いている局面だけを狙って資金の運用を行っていきます。

心理動向の視点、そこから生まれる統計の視点、どちらか片方においてのみ、共通性の高い値動きを示している状況では勝負を避け、その「両方」の視点で共通性の高い値動きを示している局面のみを狙っていくという事です。

もちろん、相場の値動きを100%の確率で予測するような事はハッキリ言って不可能です。

ですが、損をする可能性（失敗する可能性）を徹底して「排除」していく事は可能であり、それが結果として「勝てる確率の高い値動きをのみを徹底して捉えていく事」に結び付いていく事になります。

故に、その（勝てる）確率を90%にできる基準があるなら、その確率が80%ほどを見込めるような局面であっても、私はまず手を出しません。

自分の中で確立している基準（条件）が完全な形で満たされている状況以外では、例えどんなに稼げる可能性が高そうな局面であっても、決して手を出さないという事です。

## “損をする事”は「死ぬ事に等しい」という思考。

極端に言えば、私の思考はこれに近いです。

一般論として「8割でも十分な勝率なので勝負する」という考えも、そこまでおかしいものではないと思いますが、仮にそれが「生きるか死ぬか」という勝負事なら「勝率9割の基準」を確立している状況で、その基準に満たないような勝負（例えば勝率が8割くらいになってしまう勝負など）は、まずしないと思います。

もちろん、資産運用において、実際に命までを取られてしまうような事はありません。

ですが「損をする事は死ぬことに等しい」という思考で、可能な限り勝率を高められる局面以外では勝負をしないようにする事こそが、多くの偉大な投資家達が口を揃えて言っている「損をしない」という事に直結するというのが私の考えです。

### 「待つのも相場。」

このような格言もありますが、私はむしろ『**待つのが相場**』であり、少なくとも私はそのような思考を前提にノウハウを確立していったため、私の手法で資産運用を行う場合、実際に「運用（投資）」を行う時間よりも「待つ時間」の方が長い傾向にあります。

そしてそれは、私が定めている「心理動向による値動きの共通性」と「その心理統計から生まれる値動きの共通性」の両方の基準を併せて満たす状況となるまでは、決して相場に手を出す事がないからなんです。

とは言え、その基準（条件）を満たす局面は1日の相場において、ほぼ一定の割合で定期的に訪れます。

そのような「一定の割合で定期的に訪れる相場（局面）」だけを狙っていく事で、実際に私は一日あたり、資金に対して4%~6%ほどのパフォーマンスを実現できているという事です。

## そもそも「何を」対象にして資金を運用するのか。

そんな私の「投資手法」における投資の対象となるものは何なのか。

実をいうと、これは「一定数の人が投資、投機、トレードの対象としている市場であれば、どの相場（何の相場）でも有効な手法である」というのが率直な答えになります。

つまり「株」でも「為替（FX）」でも、ここ最近の市場で言えば「仮想通貨」の相場でも、**そのマーケット（市場）を投資や投機、トレードの対象として一定数の人が参入して資金を投じている状況にあれば、私の手法は十分にその有効性を発揮する事が出来ている**という事です。

### ▼ FX<ドル×円>運用実績

#### 決済明細

通貨ペア	全て	約定日	2018年 4月 9日 ~ 2018年 4月 10日	検索	CSVダウンロード						
通貨ペア	全て	約定日	2018/04/09 ~ 2018/04/10	合計手数料 / 0	合計実現スワップ / 0	合計実現損益 / 16,560	総合計損益 / 16,560	明細数: 194件			
注文番号	約定日	建玉番号	通貨ペア	取引	数量	決済価格 建単価	手数料	実現 スワップ	実現損益	合計損益	ロール 詳細
286358984	2018/04/10 15:34:23	60000472782992	米ドル-円	決済買	1	107.192	0	0	180	180	
286357269	2018/04/10 15:20:09	10000483024361		新規売	1	107.210	0	-			
286358984	2018/04/10 15:34:23	60000472782991	米ドル-円	決済買	1	107.192	0	0	180	180	
286357260	2018/04/10 15:20:04	10000483024355		新規売	1	107.210	0	-			
286358984	2018/04/10 15:34:23	60000472782990	米ドル-円	決済買	1	107.192	0	0	180	180	
286357243	2018/04/10 15:19:59	10000483024348		新規売	1	107.210	0	-			
286358984	2018/04/10 15:34:23	60000472782989	米ドル-円	決済買	1	107.192	0	0	90	90	
286357092	2018/04/10 15:18:23	10000483024283		新規売	1	107.201	0	-			
286358984	2018/04/10 15:34:23	60000472782988	米ドル-円	決済買	1	107.192	0	0	110	110	
286357064	2018/04/10 15:18:10	10000483024269		新規売	1	107.203	0	-			

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 次頁 次の10頁

一回あたりの取引数量：1（約110万円<資金20万円×レバレッジ10倍>）  
2日間で約16,560円の実益（資金に対しての1日あたりの利益率：約4%）

## ▼ 仮想通貨<ビットコイン×円>運用実績

ペア	売・買	約定価格	取引数量	評価損益	取引証拠金
FX BTC/JPY	買い	756500	0.41	+4,057	20,678
FX BTC/JPY	買い	756500	1	+9,894	50,434
FX BTC/JPY	買い	756500	0.59	+5,837	29,756
FX BTC/JPY	買い	736000	0.04	+362	1,963
FX BTC/JPY	買い	736000	1.96	+17,732	96,171

取引数量1～2：約75～150万円（資金10万円×レバレッジ15倍）

取引数量1枚に対して約8,500～9,500円の実益（資金に対しての利益率：約9%）

ご覧の通り、仮想通貨（ビットコイン）と為替（FX）の相場では、実際の資金を運用した上で、その有効性を実証できていますし、株の相場においてもバックテストの上で同様にその有効性を確認できています。（株の場合は信用取引でも3倍までのレバレッジ取引が限界であるため、実際の運用は15倍、25倍といったレバレッジ取引が行える仮想通貨、為替<FX>のみを対象に行っていました。）

ただ、このような「あらゆる相場」で有効性を発揮できるというのは、当然と言えば当然の結果であり、そもそも私の手法は「相場と向き合う人達の心理の動向」とそこから生まれていく「統計」から、高い確率で捉える事が出来る値動きだけを狙っていくという手法です。

そんな「人の心理」というものに一定の共通性がある以上、**その有効性はどのような相場においても共通していなければ「おかしい」**わけです。

むしろ、ありとあらゆる市場（相場）において、同様の有効性が見られている事こそが、この手法が実際に「心理」と「統計」を有効に捉えたものである事の裏付けにもなっているとと言えます。

つまり、私の投資手法はある程度の「市場参加者」が存在し、その市場がある程度の規模で「投資」「投機」「トレード」などの対象となっていれば「あらゆる相場を対象として資金を運用していく事のできる、極めて順応性の高いノウハウである」という事です。

## ありとあらゆる相場に順応できる手法であるからこそ 最も高いパフォーマンスを実現できる市場を狙ってください

よって、私の手法は「株」の相場で言えば、日経225の先物取引の相場から各業種の個別銘柄の相場まで、その全てを対象に運用を行えますし、為替（FX）であればあらゆる通貨ペアの相場を全て対象に資金の運用を行っていく事も出来ます。

ただ、冒頭からお伝えしてきた一日あたり4～6%という利率は、ある1つの市場（相場）のみを対象に「レバレッジ」をフルに用いた上で生み出しているパフォーマンスなのが実情です。

例えば、私の手法を用いて「株」の相場で運用を試みる場合など、株の場合は「信用取引」という形でも3倍までのレバレッジが限界である事から、株の相場を対象とする運用のみで1日4～6%の利率を実現するのは「不可能」とは言いませんが、あまり現実的ではないと思います。

実際に高いパフォーマンスを実現していくには「10倍、20倍といったレバレッジ取引が可能な為替（FX）や仮想通貨（ビットコイン）などが適している」という事です。

仮に株の売買で一日4～6%の利率を実現しようとする場合は、あらゆる銘柄の相場をくまなくチェックして、常に運用（売買）を続け続けるくらいの根気と労力が必要になると思います。

逆に言えば、それくらいのレベルで運用（売買）に集中して没頭していけるなら、株の相場を対象とする形でも同じくらいのパフォーマンスは狙えるという事です。

また、その「値動き」においても、値動きが大きい（激しい）相場ほど高いパフォーマンスを実現しやすくなるため、ここ数年の相場傾向で言えば「仮想通貨（ビットコイン）の相場」がその条件を何よりも理想的な形で満たしています。

それこそ「相場の変動率」という点で言えば、為替相場である「ドル円」の相場が5分、10分間に1%、2%（100円が99円、101円）と変動する事は、過去の値動きの傾向から言えば「ほぼありえない事」です。（相場の世界に「絶対」はありませんので、過去に前例のない値動きを示す事が100%無いとは断定できませんが。）

ですが、仮想通貨の主要通貨であるビットコインの相場などは5分、10分で100万円前後の相場が1%、2%（100万円が99万円、101万円）それ以上に大きく変動する事もザラにあるんです。

### ▼ ドル×円、為替相場（2018年4月1日～4月30日）



最安値：104,610円 最高値：109,527円

1カ月間の相場変動率（ドル円2018年4月度）：4.59%

### ▼ ビットコイン相場（2018年4月1日～4月30日）



最安値：68万2900円 最高値：107万600円

1カ月間の相場変動率（ビットコイン2018年4月度）：44.22%

これは為替とビットコイン、それぞれの2018年、4月度（4月1日～4月30日）の相場を表したチャートですが、為替相場の最安値と最高値の変動率は4.59%である事に対して、ビットコインの最安値と最高値の変動率は44.22%と、1カ月間の価格の変動率だけを比較しても、その差は歴然です。

もちろん、この価格変動幅の大きさは一般論で言えば「リターンの大きさ」と同時に「リスクの大きさ」を示す数字でもあります。

- ・ 勝率を極限まで高められる事
- ・ 損失を限りなく押さえられる事
- ・ リスクを限りなく避けられる事

これらを前提とするのであれば、価格の変動幅は大きければ大きいほど、実際に手にしていく事のできるリターンは大きなものになっていきます。

以下に示す運用実績のように、**仮想通貨の相場であれば、ほんの「数秒」「数分」という運用時間でも、資金に対して数%もの利益をすぐに生み出せてしまう事もあるんです。**

#### ▼ 取引数量、計2枚：約215万円分（資金20万円×レバレッジ15倍）

日付	ペア	売・買	約定価格	取引数量	評価損益	取引証拠金
数秒前	FX BTC/JPY	売り	1070051	0.266	+546	18,976
数秒前	FX BTC/JPY	売り	1070001	0.2	+400	14,267
数秒前	FX BTC/JPY	売り	1070000	0.45961815	+919	32,787
数秒前	FX BTC/JPY	売り	1070000	1.07438185	+2,149	76,640

**運用開始、数秒で合計、約4,000円の含み益（運用資金に対しての利率：2%）**

#### ▼ 取引数量、計1枚：約110万円分（資金10万円×レバレッジ15倍）

日付	ペア	売・買	約定価格	取引数量	評価損益	取引証拠金
1分前	FX BTC/JPY	売り	1086000	0.1835	+1,343	13,286
1分前	FX BTC/JPY	売り	1086000	0.8165	+5,977	59,115

**運用開始、1分で合計、約7,000円の含み益（運用資金に対しての利率：7%）**

▼ 取引数量、計2枚：約170万円分（資金20万円×レバレッジ10倍）

日付	ペア	売・買	約定価格	取引数量	評価損益	取引証拠金
4分前	FX BTC/JPY	買い	839000	2	+20,622	111,867

運用開始、4分で合計、約20,000円の含み益（運用資金に対するの利率：10%）

▼ 取引数量、計3.5枚：約400万円分（資金40万円×レバレッジ10倍）

日付	ペア	売・買	約定価格	取引数量	評価損益	取引証拠金
5分前	FX BTC/JPY	買い	876000	3.4944174	+33,204	204,074

運用開始、5分で合計、約33,000円の含み益（運用資金に対するの利率：8%）

▼ 取引数量、計2枚：約180万円分（資金20万円×レバレッジ10倍）

日付	ペア	売・買	約定価格	取引数量	評価損益	取引証拠金
7分前	FX BTC/JPY	買い	883899	1.058	+9,477	62,345
7分前	FX BTC/JPY	買い	884287	0.2	+1,714	11,791
7分前	FX BTC/JPY	買い	884287	0.742	+6,358	43,743

運用開始、7分で合計、約17,000円の含み益（運用資金に対するの利率：8%）

つまり、

- ・ 勝率を極限まで高められる事
- ・ 損失を限りなく押さえられる事
- ・ リスクを限りなく避けられる事

これらのような3つの要素に何よりも重きを置いている私の手法においては、**現状の仮想通貨のような価格変動幅の大きい相場ほど、売買に投じていく時間と資金に対する「リターン」も大きなものになる**という事です。

## 仮想通貨の価値は今後、どんどん下落していくという「噂」について

先ほど示した「運用実績」をご覧くださいもお分かりいただける通り、私の手法では「売り（ショート）」と「買い（ロング）」の両方で資金の運用を行っていくものです。

その価値（価格）が短期的に「上がる」と判断できる条件が揃えば「買い」から入りますが、逆にその価値（価格）が短期的に「下がる」と判断できる条件が揃えば「売り」から入ります。

よって、仮想通貨の相場を狙って利益を上げていくといっても、私はとくに仮想通貨の価値が今後、上がる事を期待しているわけではありません。

むしろ長期的な視点で言えば、その価値（価格）が上がろうが下がろうが「**どちらでもいい**」というのが率直なところですよ。

結局のところ、私の手法で狙っていくのは「極めて短期的な値動き」のみであるため、長期的に見た、その相場の動向（上げ、下げ）は、私の手法の実践においてはさほど重要ではないという事です。

## 複数の相場から『勝率の高い局面』を絞り込み 更にその「運用チャンス」を増やしていく事も可能です

よって、先ほどお伝えした「然るべき基準を満たした局面が一日に何度か訪れる」という話は、あくまでも特定した1つの市場（相場）のみを対象に資金を運用していく場合の話であって、複数の市場（相場）を運用の対象にしていけば、更にその運用チャンスは増えていく事になります。

その運用方法の1つとして、あらゆる市場（相場）から、その基準（条件）を満たしている「勝率の高い局面をむかえている相場」を率先して見つけ出し、その運用チャンスを更に広げられるという事です。

ただ、それでも可能な限り「最も高いパフォーマンスを実現できる相場」をメインに資金を運用していくに越した事はありません。

故に今現在で言えば「レバレッジの倍率」と「値動きの大きさ」から、仮想通貨（ビットコイン）の相場が最も、その「利益率」を高められる状況にあると言えます。

現状の仮想通貨（ビットコイン）の相場をメインに資金を運用していけば、一日に数回訪れるタイミングのみを狙って資金を運用していくのみでも、資金に対して一日あたり4～6%ほどの利率を生み出せてしまうんです。

### ▼ 運用資金100万円の日分の運用実績



日時損益+65,240円（資金100万円に対しての一日の利率：6.5%）

とは言え、仮想通貨の市場は今後、どうなっていくかが「未知数」なのが実情です。

ですが、先々、仮想通貨の市場で「運用そのもの」が難しくなるような状況になるようであれば、為替（FX）などの別の市場を対象となるマーケットをシフトしていけば何の問題もありません。

為替（FX）の相場は現状の仮想通貨ほど値動きが大きいわけではないため、一日数回の運用のみで4～6%の利率を維持する事は難しくなりますが、為替のマーケットはありとあらゆる通貨ペアの相場を全て対象にできるため、その分だけ「運用の機会（チャンス）」を増やしていく事ができるメリットがあります。

つまり、資産の運用回数や運用時間などは多少変動する可能性があるものの、1日あたり4～6%の利率を維持していく事は、現状の「仮想通貨の相場」に依存せずとも、十分に可能であるという事です。

## 故に「高い確率」で想定される不動の有効性。

「狂者は未来を語る」というナポレオンの有名な言葉がある通り、未来の事は誰にも分かりませんので、この手法が今後の未来においても変わらずに有効であり続けるとい事を決して断定はしません。

ですが、この手法は決して特定の市場（相場）だけに依存するものではなく、また、極めて不変性の高い「心理」と「統計」に重きを置いた手法であるため、今後も変わらず有効であり続ける「可能性」は極めて高いと思います。

「統計学」によって確立されている確率論や「心理学」によって確立されている人間心理の共通性は、まず今後においても大きくは変わらないものであると考えられるため、それらに重きを置いているこの投資手法の有効性が薄れてしまう可能性も、やはり「低い」と考えられるのです。

少なくとも、この手法が有効である事は「仮想通貨の相場」はもとより、株や為替の相場において主要となる「日経225」や「ドル円」の相場における過去数年間のバックテストにおいても、しっかりと検証済みです。

そして何より「現在進行形の有効性」についても、当の私自身がそれを実際に実証している状況にあり、それだけのパフォーマンスをこの手法では「**極めて短期的な資金の運用**」によって生み出していく事ができるんです。

## 「ほんの数分の運用」で実現していく高水準の利益率。

この手法はあくまでも相場に向き合う投資家、トレーダーの心理的観点と、その値動きにおける統計的観点から「確率の高い値動き」のみを狙っていくものであるため、双方が一致した「共通性」を示していくような相場は、決してそう長くはなく、言うなれば、数秒、数分という、ほんの「一瞬」です。

故に、私の手法で実際に資金運用を行う場合は、その大半が「然るべき基準を満たす局面を待つ時間」であり、そのような実際の運用を行う局面においても、一回あたりの運用時間は、ほんの数秒から数分ほどで完結するという事です。

よって、トレーダー界隈で言われている「手法の分類」としては『デイトレード』よりも短期的な『スキャルピングトレード（数秒、数分単位で売買を行っていくトレード手法）』の分類にされるものであり、その上で「**相場が投資家心理の動向に沿って統計的な動きを示す可能性が極めて高い局面のみを狙っていく**」というトレード手法です。

故に、あくまでも「値動きの動向（チャート）」から運用における判断を下していく手法である事から『ファンダメンタル』と呼ばれるようなチャート以外の外部的な情報（経済ニュース、企業業績など）は全く考慮しません。

ファンダメンタルと呼ばれる要素は、数時間、数日といった、ある程度、長期的な値動きを捉える上では重要な要素の1つになりますが、数秒、数分の値動きのみを捉える上では、強いて考慮していく必要（意味）の無いものというのが私の考えだからです。

ですので、私の手法では、いわゆる『テクニカル』と呼ばれる「過去から現在の値動きの動向を捉える視点」のみによって、資産の運用を行っていきます。

ただ、私の手法では多くのトレーダーがテクニカル分析に用いる「指標（テクニカル指標）」にあたるようなものは、ほぼ頼りにはしません。

そのような「指標」にあたるものをほぼ用いる事なく「**独自のチャート分析術を用いて運用（売買）を行っていく手法である**」という事です。

### ファンダメンタルを無視した「テクニカルのみ手法」で勝てる理由

数日、数週間、また、それ以上の長期間における相場の値動きであれば「ファンダメンタル」と呼ばれる要素がそこに関係している事は間違いありません。

ですが、数秒先、数分先の相場（値動き）において言えば、そのような要素は、ほとんど関係がありません。

何故なら「ファンダメンタル」と呼ばれるものの多くは、私達のような一般の投資家、トレーダーのもとに、その何らかの情報が届く頃には、既に上層階級の投資家、トレーダー達がそれを掌握している可能性が高く、そのような要素の多くは「既に相場に盛り込まれている」と考えるのが妥当だからです。

その上で、株、為替、仮想通貨などの相場（価格）は数秒単位、数分単位で刻一刻と変動しているものですが、それらの本質的な価値が数秒、数分間に何か変わっているのかと言えば「実質的には何も変わっていない」のが実状だと思います。

よって、そのような数秒、数分単位の値動きは「ファンダメンタル」によるものよりも「テクニカル」の観点で動いている可能性が高いんです。

故に、数秒、数分単位の値動き（相場）を捉えて、そのキャピタルゲイン（差益）を手にしていく事は、**ごまんと存在する世の中のトレーダー達を相手に「テクニカル」の観点のみによって、共通性の高い相場の動きのみを捉えていくスタイルで十分**と言えます。

そして、そのような「テクニカル」の視点のみを独自の観点で追求し、確立した手法が、私の「短期運用」のみを前提としたノウハウであるという事です。

## 極めて高い水準の「勝率」と「利率」を生み出す テクニカル指標には頼らない独自のチャート分析術

多くのトレーダーが「テクニカル指標」と呼ばれるものを数多くチャートに表示させながらも「勝てていない（稼げていない）」という現実がある以上、私は当初から、そのような指標は、ほぼ無視する形（用いない形）で値動きを捉える手法を確立してきました。

相場の世界で「勝てていない人」には、相応の「勝てていない要因」がありますので、その要因である可能性の高い「勝てていない人達がアテにしている数字や指標」を、私は、ほぼシャットアウトした形で相場の研究を行ってきたわけです。

故に「稼ぐ事ができていない多くのトレーダー」と「私」の『違い』を挙げるなら、**売**  
**買の基準においてアテにしている「基準」や「数字」が根本的に異なる**という点が挙げられると思います。

現に「ここ数年の相場の傾向」や「私が実際に検証を重ねてきた相場」の動向を捉えていく限り、多くの人がアテにしている数字、指標などは、それをアテにするトレーダー達を「喰い物」にするべく、大口の投資家、トレーダーなどがそれを逆手に取っているように思えました。(まず「そうとしか思えないような値動き」が相場においては時折、また、その状況によっては頻繁にあるんです。)

その上で、一応、私の手法でも1つだけチャートに表示させている指標はありますが、それはあくまでも状況判断における1つの材料として用いる程度で、実際の運用ルールにおいては、そこまで重要な役割を担うものにはなっていません。

もちろん、そのような「テクニカル指標」にあたるものが全くアテにならないというつもりはありませんが、

- ・そのような指標をアテにしている多くのトレーダー達が稼げていない事
- ・過去、現在の相場においても「指標に騙される局面」が幾度と見受けられる事

この2つの要因から、私の手法では「テクニカル指標」と呼ばれるものには依存せず、あくまでも「値動き（チャート）の動向」から、相場に向き合う投資家、トレーダー達の「心理」の動向を捉える視点と、そこから生まれる「統計」の視点から高い確率で生まれる共通性の高い値動きを捉えていく手法を確立しています。

そして、その手法は決して「雰囲気」や「気配」といった曖昧な基準で感覚的にその判断を下していくものではなく

### 『明快な基準に従う形で極めてロジカルに売買を行っていく事のできる手法』

であり、その「ルール」をマスターすれば、あとはそれに従っていく事こそが私の提唱するパフォーマンスを再現し、維持するための「最も重要度の高い鉄則」となるわけです。

**決して感覚に頼る事のない「明快な基準」に従っていく事。**

**それが高いパフォーマンスを実現していくための「鉄則」です。**

そして、その「ルール」の中には、相場が思惑とは逆の方向に動いていった場合の「損切のルール」も含まれています。

私のトレード手法は「勝てる可能性の極めて高い局面のみを狙っていく手法」となっていますが、決して『100回のトレードで100回勝てる』というレベルの「必勝法」ではありません。

そもそも「決して負ける事のない絶対的な必勝ノウハウ」など、投資の世界に存在しないと思いますので、どんなに勝てる可能性の高い局面のみを狙っていても、思惑とは逆の方向に相場が動いていく可能性は常に「0」では無いと思います。

その上で、私の手法ではとにかく「リスク（損失を生んでしまう可能性）を避ける事」に重きを置いているわけですが、それと同時に重きを置いているのが「**損失を最小限にする事**」です。

相場の世界で資金を運用していく以上、どんなにリスク（損をしてしまう事）を避ける事を徹底しても、それを100%避けていく事は不可能であり、実際に相場で勝てない人、負けている人の要因は「損失を押さえられない事（損切ができずに損失を増やし続けてしまう事）」にあると言われています。

故に、資産の運用においては避けようのないリスク（損失）を最小限に押さえるためのルールが必要不可欠であり、私の手法はこの「損切のルール」も極めて『明快』です。

何より、私の手法は「**損切によって生じてしまう損失を最小限にできる局面だけを狙っていく手法**」でもあるため、**相場が思惑とは逆方向に動いてしまう局面においても、その損失を最小限に押さえられるようになっている**んです。

## 「リスクの回避」と「損失の最小化」 これらを何よりも徹底した売買ルールと損切ルール

ただ、その「売買ルール」や「損切ルール」がどんなに明快でロジカルなものであっても、相場は常に動き続けるものであるため、そのルールをどんなに「頭」で理解しても、リアルタイムに動き続ける相場でその基準（条件）に沿った局面を判断し、売買を行っていく事は、言うほど簡単ではありません。

そこには、当然ですが、少なからずの「経験」と「慣れ」が必要になります。

私個人の感覚として、実際の判断や売買のタイミングなどは、そこまで「難しい」というほどのものではないと思いますが、それでも、その「基準（ルール）」のみを情報として頭に入れただけの状況で、リアルタイムな相場に向き合って実際に資金を運用するのは、少々「危険」です。

やはり、机上のみで捉える「方法論」や、それを裏付ける「理屈」と、リアルタイムで動き続ける相場に対象とした「実践」とでは、そこに大きな違いがあるからです。

仮にこれが「アフィリエイト」や「コピーライティング」のような、ほぼ金銭的なリスクの伴わないノウハウであるなら、まず方法論のみを頭の中に落とし込んだ上で『実践の中で徐々にそれをマスターしていく』という流れでも良いかもしれません。

それが金銭的なリスクの伴わないノウハウなのであれば、その理解内容に誤っている部分などがあっても、金銭的な損失等を被る事はほぼ無いに等しいからです。

ですが、このような「資産運用」のノウハウは、**その実践において「リスク」が伴うため、可能な限り完璧な形でそれを理解、体得した上で本格的な実践（運用）に乗り出していくべき**だと思います。

故に、このような「資産運用」を前提とするトレードノウハウなどは、テキスト、動画といったコンテンツのみで一方的に情報のみを提供する形ではなく、まさに「手取り足取り」のレベルでその手法を実践的に体得して頂く事が最も「確実」だと思いました。

何より「**この手法が本当に稼げる手法であると確信していただく事**」が何よりも重要な第一歩だと思いますので、まずはそれを「目の前」で再現し、そして「体験」して頂く事が最善ではないかと思います。

そして、その「最善と言える道筋」として提案させていただきたいのが、この手紙を介してご案内させて頂きたい、今回のオファーに他ならないという事です。

**その有効性を「目の前」で再現します。  
そして即座にあなた自身がそれを「体験」してください。**

アフィリエイトのノウハウやコピーライティングのスキルは、その「方法論」や「理論」のみをどんなに丁寧に教え込んでも、それをその場で実践し、即座に「結果」を出して頂くという事は出来ません。

ですが、このような「資産運用のノウハウ」は、その有効性を目の前で再現していく事はもとより、その実践によって、即座に結果を出して頂く事が出来ます。

文字通り「手取り足取りレベルでノウハウ教えられる環境下」にあれば、その場で即座に同じノウハウによって稼いで頂く事が可能なわけです。

それならば、この手法を教示する上で「そのメリットを活かさない手はない」と思いました。

それこそ生半可な理解レベルで実践してしまい、下手にその再現性を低くしてしまう事は、情報（ノウハウ）そのものの価値を下げている事と何ら変わりありません。

その内容をしっかりと理解していただき「絶対的な確信」と共に、**完璧にその手法をマスターして実践して頂いてこそ『より確実な再現性』を実現していく事が出来るもの**だと思います。（実際にそのような形で教えた友人、知人は例外なく、稼げるようになっていきます。）

何より、ここまでのノウハウを確立した以上は**「より確実な形でこのノウハウをしっかりと提供していきたい」**というのが、本心からの私の率直な思いです。

そこで、今回のオファーでは、私の資産運用のノウハウの「全て」を、

- ・ ほぼ「1日ばかり」で行う手取り足取りレベルの対面講習
- ・ スカイプ・メールによる「90日間、回数無制限」の通信補習

このような2つの体制で完全提供させて頂きたいと思います。

---

## ほぼ「1日ばかり」で行う手取り足取りレベルの対面講習

---

これは、あなたの目の前で私が実際にこのトレード手法で資金を運用しながら、文字通り「手取り足取りレベル」で、その手法の全てを実践形式で教えていくというものです。

ただ、既にお伝えした通り、このノウハウは「実際に資金を運用する時間」と「高い確率で値動きを予測できる相場を待つ時間」がありますので、実際に運用の基準（条件）を満たす局面を対象に『実践的な講習』を行い、そうではない局面では『方法論全般の理論的な講習』から、

『何故、この手法が有効なのか』

『何故、この相場では運用を避けるべきなのか』

などを、その理由と共に1つ1つ講義してきます。

対面講習そのものは都内のホテルの一室で、お時間が許す限り「実際の相場」を見ながらマンツーマン形式で行っていきますので、ほぼ一日ばかりで基準（条件）を満たす局面を待ち、資金運用が可能な局面では実践的な講習を行い、そうではない局面では理論的な講習を行っていくという事です。

よって、その実践講習の際は、受講者様の目の前で「実際の資金運用」はもとより、受講者様自身の「体験的な講習」も行っていくしますので、その日のうちに実際に受講者様自身の資金を運用して稼いで頂きたいと思います。

つまり、その場に持ち寄る資金の額によっては、**その実践講習の中で数万円、数十万円といった金額を稼いで帰って頂く事も可能**ということです。

- ・実際の講習時間はホテルのチェックイン時間の関係から15時～21時（約6時間）を目安としています。（相場の状況、受講者様のご要望によっては延長も可能であり、ホテルの会議室などを借りての講習も可能ですので、要望があれば午前中から夕方にかけての時間帯などでも対応させていただきます。）
- ・こちらの対面講習は東京都内のホテルの一室にて行わせて頂きますので、ホテルまでの移動費は受講者様の方でご負担願います（ホテルの室料は、後ほどご案内させて頂く受講料に含まれます。）

- ・ 対面講習内で受講者様が資金を運用された場合において、万が一、運用資金に損失が生じた場合は、その損失分の資金は全額をこちらで保証（補填）させていただきます。（運用によって生じた「利益」は全て受講者様の利益として頂いて構いません）

注) 但し、こちらの「保証」は「リスクが無い前提の無茶な運用」をご遠慮いただくため、保証の対象となる運用金額の上限を100万円までとさせていただきます。

### 地方より起こしになられる受講者様へ

ここでご案内した「実践講習」は、こちらに記載しました通り「都内のホテルの一室」で行わせて頂きますので、そちらのお部屋は「宿泊」という形でご用意いたします。

従いまして、受講者様が地方より都内に起こしになられる場合、そちらのお部屋を実践講習後も、そのまま「宿泊」という形でご利用いただいております。

翌朝のチェックアウト時間まで、お泊り頂いて構わないという事です。（その場合でもホテルの利用料は全て受講料に含まれる形となりますので、ホテルの利用料をお支払い頂く必要はございません。）

その実践講習に利用した部屋に宿泊されるかは受講者様の任意で構いませんので、講習後もそのまま宿泊を希望される場合は、その旨、お申し付けいただければ、ホテル代金の清算のみ、こちらで行わせて頂きます。

※実践講習に利用するホテル、お部屋は主に都内のシティホテルになると思います。

---

## スカイプ・メールによる「90日間、回数無制限」の通信補習

---

基本的なノウハウの全容や理論などについては「対面講習」の際に余すことなくお伝えしますが、やはり相場は常に動き続けるものであるため、その局面ごとの判断などを直に私に対して「確認」できるような環境も整えさせて頂きました。

こちらの通信補習では、その「補習期間」として、メールとスカイプによるアドバイスはもとより、状況に応じたサポート、コンサルを90日間に渡り、回数無制限で随時、対応させて頂きます。

スカイプであればPC画面を共有する形で、実際の相場やトレード画面をお互いに確認しながらもの補習なども行えるため、対面講習の際とほぼ同じレベルの講習を、この通信補習で改めて行う事も可能です。

よって、実際に受講者様が望まれるのであれば、私の手法をしっかりと理解し、マスターして頂けるまで、そのようなレベルの補習にも順次、対応させて頂きます。

- ・ 90日間の補習期間は対面講習を受講した翌日より90日間の補習の対象期間となりますが、ご要望に応じての「期間の延長」も可能です。
- ・ メールによる対応は随時、スカイプによる通話対応は希望日を事前にメールでご連絡いただき、日程を調整させて頂いた上での対応とさせて頂きます。

**“いつでも、どこでもパソコン一台で資産を増やせる事”**

**それを目の前で「実証」し、全てを余す事なく「継承」します**

インターネット上では、株、為替（FX）、仮想通貨などの「投資」におけるノウハウやツールが「情報商材」というくくりの中で数多く販売されています。

ですが、そのノウハウの有効性を「目の前で実証する」という事を提唱しているものや、その手法をそのまま「直に教える」という事を提唱しているものは、私が知っている限りでは1つとして、存在しません。

中にはウン十万円という高額な金額で販売されているような「塾」を謳っているものでさえ、目の前でその手法を実践し、リアルタイムに資産を増やしているところを見せながら、その手法を手ほどきするような事はしていないのです。

本当にそれが再現性の高い有効なノウハウであるなら、そのような「教え方」が最も確実であるにも関わらず、それを行っていない理由は結局のところ「ノウハウに自信が無い事」に尽きると思います。

そのノウハウ自体が情報として売るために作り上げた机上のノウハウであるか、それなりの有効性はあるものの、いざ目の前で実証できるほどの確実な再現性は無いのか。

投資関連の情報商材の大半は、このどちらかである可能性が高く、そうであるからこそ、その有効性を目の前で実証する事や、その手法を直に手ほどきするような事が「出来ない」わけです。

そのような実状を捉えて頂くだけでも、私がいかに自分自身の手法に自信を持っているか、そして「**本当に有効な資産運用のノウハウがいかに希少なものであるか**」も、少なからず、お分かり頂けるのではないかと思います。

## その「有効性」「再現性」に自信があるからこそその提供体制

また「本当に有効な投資手法」や「トレードノウハウ」などは、本来であれば『情報商材』のような形で不特定多数の人に公開される事のないものだと思います。

何故なら、本当にそのような手法を確立しているような人は、専門の投資家やトレーダーである可能性が高く、そのような人達は「情報（情報商材）」のような形で、そのノウハウを売るという「発想」もなければ、そのような事を行う必要もなく、何より、そのノウハウを不特定多数の人に広める事自体に「何のメリットも無いから」です。

実際に資産運用を専門として、それでしっかりと稼げるノウハウを確立しているなら、それを「情報」として売って稼ぐ必要などありませんし、そのためにコンテンツや販促用のページを作る事自体が、そのような人にとっては、ただ面倒な作業でしかありません。

更に、その手法が多くの人に知れ渡ってしまう事は「買い」の局面においても「売り」の局面においても、ただ競争を生んでしまうという点でデメリットしかないのが実状です。

つまり、本当に有効な投資ノウハウを確立しているような、専門の投資家やトレーダーが、自らのその手法を「情報」として不特定多数の人に公開（販売）する事など、普通に考えれば「ありえない事」なんです。

ただ、冒頭でもお伝えした通り、コピーライター、マーケッターとしての活動を主としている「私」にとって、私が確立したノウハウは宝の持ち腐れでしかありません。

また、このような稼ぎ方そのものが、私には「合わない」と感じた事。

そして、この手法が「あらゆる市場（相場）に適応できる」という点で、**実践者同士の競争により、その有効性が弱まってしまう状況を幾らでも回避する事ができる**というところも、このノウハウをこのような形で公開できる理由にあたります。

だからこそ、現に私はこの手法を「以前からのビジネスパートナー」や「ネットビジネスでは稼ぐ事が出来なかった友人や知人」などに継承し、更に、このようなオファーを介して、より多くの相場師を育成していこうとしているんです。

## 「ネットビジネス」のノウハウでは決して実現できない 極めて高い「再現性」と「即効性」

それこそ私個人の身の回り範囲で言っても、アフィリエイトなどの「ネットビジネス」では全く稼ぐ事が出来なかった友人なども、この資産運用の手法においては、実際にノウハウを教えた「その日」から、自らの資金を運用して実際に稼ぐ事が出来ています。

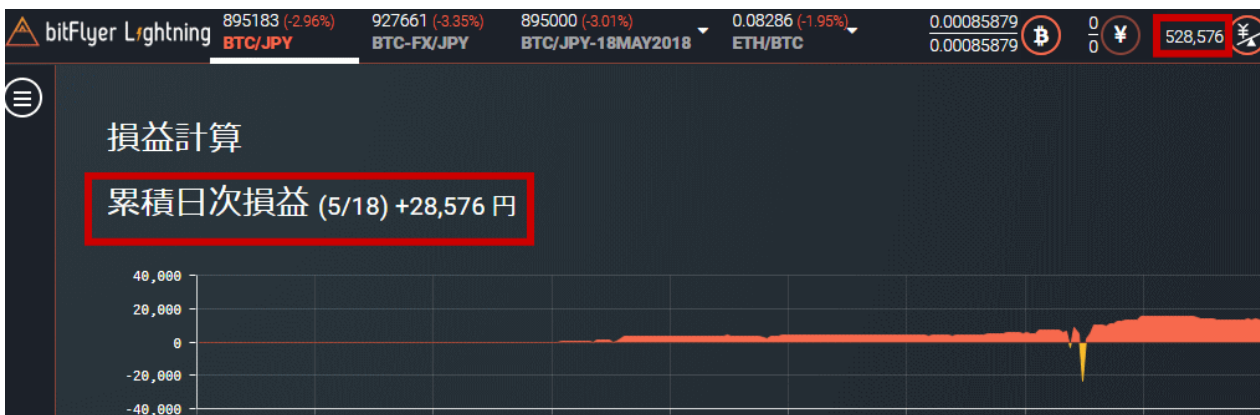
▼ 資金20万円から11,516円の収益 資金に対しての利益率：5.8%



▼ 資金40万円から20,795円の収益 資金に対しての利益率：5.2%



▼ 資金50万円から28,575円の収益 資金に対しての利益率：5.7%



上記の実績画像はいずれも、私が直にこの資産運用の手法を教えた友人、知人達のパフォーマンスをキャプチャしたものです。このような形で、このノウハウは、それを教えた「その日」からでも実際に資金を運用し、その資金に対して4~6%ほどの利益を上げていく事が出来ている状況にあります。

初日は、どんなに資金があっても、まずは数十万円くらいの資金からの運用を推奨していますので、その資金となっている金額はそこまで大きな額にはなっていませんが、それでも **一般サラリーマンの日給に相当する金額やそれ以上の金額を稼ぎ出している**のがお分かり頂けるはずです。

そして、このような運用実績を即日から実現している友人達は、何ら「投資」や「トレード」の知識や経験などを有していたわけでもありませんでした。

その分野においては、完全に「素人」の状態からでも、私の手法は問題なく身に付けられるという事です。

## 投資、トレードの知識、経験も一切、問いません

私は「お金でお金を稼ぐ」という事が肌に合わない自分に気が付き、最終的な結論として「**コピーライティングやマーケティングのスキルを駆使してネットビジネスで稼いでいく事の方が、自分には合っている**」と思いました。

ですが、その「ネットビジネスで稼ぐためのノウハウ」を身近な友人や知人なども含め、多くの人に教えてきた経験として、私は「ネットビジネス」で結果を出せなかった人、自分には合わないと諦めてしまう人も、数多く目にしています。

そんな中、ただ単純に「お金を稼ぐ」という結果だけを重視するなら、**この資産運用のノウハウの再現率は今のところ100%（ノウハウを教えた人の全員が稼げるようになっている）**という状況です。

もちろん、彼等も最終的にこのような手法でお金を稼いでいく事に対して何を思うかは分かりません。

その中には私のように「**稼げる云々とは別に自分にこのようなお金の稼ぎ方は合わない。**」と思うような人もいるかもしれませんが、そう思いながらも私のような「別の稼ぎ口」が無ければ、続けていく人もいます。

ですが、ただ純粹に「お金を稼ぐ」という結果だけを言えば、私が長年、研究を重ね、研ぎ澄ませてきたコピーライティングやマーケティングのノウハウなどより、その「再現性の高さ」は、この資産運用のノウハウの方が、遥かに「上」という結果が出ているのが実情です。（**事実、そういう「結果」が出ている事は認めざるを得ません。**）

私が感じるような「精神面」における向き不向きはあると思いますが『物理的な再現性』は極めて高いノウハウであり、この手法を身に付けておけば、一生涯、収入源やお金に困る事はなくなるかもしれません。

これは、それくらいのノウハウを、私が「目の前」で実証し、そして「直に」その「全て」を徹底して教える、そんなオファーであるという事です。

## 「対面講習」と「通信補習」を併せた受講料について

今回のオファーは、ここまで伝えしてきた『私の資産運用（トレード）のノウハウの全てを1から教える』というものであり、それを前提とした「対面講習」と「通信補習」を兼ねたコンサルティングを提案するものです。

その「ノウハウ」によって手にする事ができる「リターンの大きさ」とその「再現性の高さ」は既の実証済みであり、その今後の将来的な有効性についても、以下のような要因から、その有効性が薄れてしまう可能性も極めて低いものであると言えます。

- ・ 特定の市場（相場）だけに依存する手法ではない事（株、為替、仮想通貨といった「あらゆる市場（相場）」に適用できる手法である事）
- ・ 極めて不変性の高い「統計」と、それを捉える「心理」に重きを置いた手法である事（決して大きく変わる事のない人間心理の共通性を突いた手法である事）
- ・ 過去数年分のバックテストにおいても、その有効性がしっかりと実証できている事（そして、現在においても変わらず有効であり続けている事）

故に、このノウハウそのものの「単純な金銭的価値」は、もはや計算のしようがなく、これが「資産運用のノウハウ」である以上、その資金と投じていく時間（期間）によって、そのリターンは天井知らずに増やし続ける事が出来ます。

そんな「青天井のリターン」を手にするノウハウが、現状においては「100%の再現率」を実現しているのです。

そして、これを私が「直に教え込んでいく体制」を徹底して行ってこそ、その再現率を維持できるものでもありますので、現状のような「マンツーマン体制」は、例えどんなに私自身の時間と労力を割いてしまとしても、決して崩す事はできません。

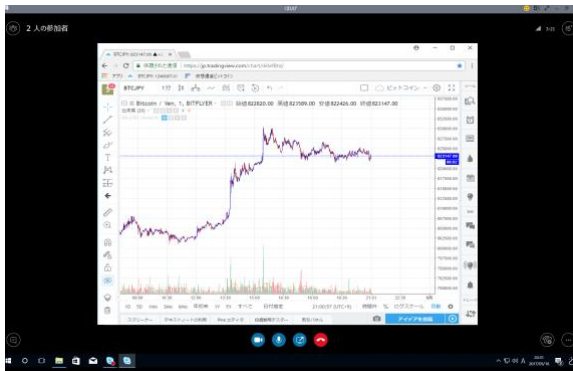
よって『一人の受講者様に対して必要となる所要時間』などから、その受講料は以下のような価格設定とさせて頂きました。

「対面講習」 + 「通信補習」プラン受講料：108万円（税込）

「通信講習」 + 「通信補習」プラン受講料：98万円（税込）

## 「対面講習プラン」と「通信講習プラン」の違いについて

上記の「対面講習プラン」と「通信講習プラン」の違いは、初回の実践講習を「対面形式」で行うか「通信形式」で行うかの違いであり、通信講習プランでは、対面講習で行う実践的なトレード講習を「スカイプ」を使い、パソコン画面を共有する



通信講習プランの場合は、運用（売買）のタイミング、方法などの実践的な講習を、私のパソコン画面を互いに共有する形で進めていくという事です。

私自身、何名かの遠方に住むビジネスパートナーとは、この形で手法を教えた経緯もありますので、実際にノウハウを教える事自体は、スカイプを利用した通信形式でも問題はありません。

ですので、

- ・ 東京都内への移動、宿泊などが物理的に難しい（厳しい）
- ・ 家を空けて都内に足を運べないご事情がある
- ・ 交通費等も馬鹿にならないので出来れば自宅で講習を受けたい
- ・ 通信形式でも問題なく学べるなら、そのようにして欲しい

といった場合は「通信講習プラン」を選択ください。

尚、通信講習の場合は講習を何度かに分ける事も出来ますので、ある程度、柔軟に講習日を設定して実践講習を行っていく事も出来ます。(対面講習プランの場合も、対面講習後、追って補習的に同様の講義をスカイプで行っていく事も出来ますので、対面講習プランの場合でも通信形式の講習は問題なく受けられるとお考え頂いて結構です)

資金に対して一日あたり4~6%の利率を実現できる、どのような市場(相場)にも適応が可能な資産運用のノウハウ。

もしもこれが「本物(本当)」であるなら(少なくとも、ここでお伝えしている事には、何1つとして嘘はありませんが)、約100万円という金額そのものが一般論として高い、安いという話を抜きにして、このオファーを介して提供するものの「価値」は、決して金額に見合わないものではないと思います。

もちろん、約100万円近い金額は、普段の買い物などで日常的に使うような金額ではありませんし、そのような金額の買い物をするというだけで、その対象が何であっても、十分に「検討」に値する価格帯なはずです。(100万円もの買い物を一切の検討の余地もなく踏み切れるような人は、そうはいないと思いますので。)

ですので、あなたが今現在、この価格を率直にどう思っているにせよ、そこは十分に、そして、慎重に検討いただいて結構です。

『このようなお金の稼ぎ方が自分に「合っているか」どうか』  
『こういったお金の稼ぎ方を自分が「したい」のかどうか』

是非、そこを冷静に考えてみてください。

私としても、決して衝動的に申し込みを入れてほしいようなオファーではありませんし、検討に検討を重ね、本気でこのようなお金の稼ぎ方を学びたい人、このような世界に身を投じたい人にお申し込み頂きたいというのが率直な本音です。

実際に長時間、長期間に渡って同じ空間で時を過ごし、また、お付き合いする事になるのですから、お申し込みにおきましても、そのくらいの決意を固めて申し込んで欲しいという事です。

できるなら、まだ「申し込まない」でください。

ですので、このオファーにおいては、仮に今現在の時点で「お申し込みの意欲」がかなり高まっている状況にあるとしても、決してそのままの勢いで申し込んでしまうのではなく、一度、冷静に『本当にこのノウハウをモノにしたいのか（モノにする必要があるのか）』を考えて欲しいと思います。

今回のオファーに関しては、そのような形で「衝動的にでも申し込みを入れて欲しい」という意図は、少なくとも、私の方には全くありませんので、むしろ、そこは一度、頭を冷やして検討に検討を重ねて欲しいんです。

その上で、今回のオファーを「受けない」「受けてもいい」と思われた場合は、一度、最終的な申し込み前の段階で私と「最終確認」を兼ねた話し合い（スカイプ通話、またはお電話）の時間を作って頂ければと思います。

もしくは「**最終的な判断を下すために私と話をしてみる**」という形でも構いません。

それこそ、この手紙では、その運用の「手法」そのものについては、そこまで詳しい事をお伝えしませんので、その「手法」についての細かな質問等も大歓迎です。

そのようなところも含めて、**100%納得いただいた上でお申し込みいただき、その実践講習に望んでいただきたいから**です。

ですので、その手法についての質問等に対して、

**「それはお金を頂かないと教えられません。」**

**「それは今の時点では秘密です。」**

といったように回答を渋るような事は一切いたしませんし、口頭で説明できる範囲の内容、詳細は、頂いたご質問に対して、可能な限りお答えするつもりです。

私としても、いざ教えられた手法が「思ったもの、想像していたものと違った。」という状況は避けたいと思っていますので、あなたの疑問や懸念等は、事前に全て、解消させてください。

その上で、一点の曇りもなく、納得できた時点で、最終的な決断を下し、この企画への参加を決めていただきたいという事です。

お申し込みの前にまずは一度、直にご挨拶をさせていただきます。  
最終確認を兼ねたご質問、ご相談も大歓迎です。

もちろん、現時点で何の質問事項などもなく、冷静に検討に検討を重ねた上で『このノウハウをモノにしたい（モノにする必要がある）』という結論に至っているのであれば、そのままお申し込みのお手続きに進んで頂いても構いません。

ただ、その場合でもできれば一度、お申し込みの前にご挨拶だけでも、互いの言葉を直に交わせる機会を作って頂ければと思います。

>> お申込み前の事前通話の申請はこちらから

→ <http://ebook-japan.com/secret/form/>

事前通話は「スカイプ」または「お電話」にて承りますので、上記の申請リンクより希望日時を申請いただければ、折り返し対応日時の方をご連絡させていただきます。  
※事前通話は、参加を検討されている段階の質問、相談等でも問題ありません。

## － Q & A －

この企画や運用における手法に対してのご質問等は、直にお話しをさせて頂く際にも承りますが、ここまでの「おさらい」も兼ねて、以下に「Q & A」の方もご用意させて頂きました。

事前通話の前に、一通り、目を通して頂ければ幸いです。

**Q：どれくらい稼げますか。**

---

資産運用のノウハウですから、どれくらい稼げるかは「資金」によりますし一日の間でどれくらいの時間を要して「相場に向き合えるか」でも変わってきます。

その前提の上で、資金に対しての利率としては、一日あたり4～6%ほどですが、仮にまる一日中、相場に向き合い「運用」を行えるチャンスの全てをくまなく押さえていけば、それ以上の利率を実現する事も可能です。

ただ、不眠不休で一日中相場に向き合うというのは、現実的に不可能に近いと思いますので、常識的な範囲で一日、可能な範囲で相場に向き合い、実現できる一日あたりの利率が資金に対して4～6%ほどとお考えください。

10万円ほどを資金とすれば1日あたり4000～6000円、100万円を資金とすれば1日あたり4万～6万円ほどを稼ぎ出す事が可能な手法であり、そのような利率を「複利」で回転させていく事もできます。

一般社員の一日あたりの収入程度であれば20万円ほどの資金があれば十分に稼ぎ出せる可能性があるという事ですので、仮にこれを「専業」にしたいという場合、その際の資金は20万～30万円もあれば十分という事です。

ただ、仮にこれを本業の合間などの「空き時間」のみを利用して行っていく場合などは、必然的に相場に向き合える時間も限られてくると思いますので、その時間に応じて稼ぎ出せる利率も変わってくると思います。

---

**Q：投資、デイトレなどの知識、経験が全くないのですが、それでも出来ますか。**

投資、デイトレの知識、経験は全く必要ありません。

ただ、この手法が「何故、有効であるか」「何故、勝てるのか」の理屈、論理は、ある程度の経験や知識があるほど、自らの知識、経験と照らし合わせて、その有効性をすぐにご理解いただけると思います。

もちろん、そのような知識、経験がない方にも十分に理解、納得していただけるように「有効な理由」や「その根拠」は講習の際にしっかりとご説明します。

---

**Q：勝率はどれくらいですか。**

基本的に資産運用というものは「トータル」及び「長期」の視点で資金が増えていくかどうかが重要ですので、それを実現できるのであれば「勝率」にあたるものは、極端な話1%（99回に1回しか勝てない）でも問題ないものだと思います。（100回中1回の勝ちでトータルプラスになるなら、それで良いという事です）

逆に勝率が99%でも、トータル、及び長期間で見ると資金がマイナスになってしまうなら、その手法は「有効」とは言えません。

ですので、この「勝率」というものは、あまり意味のある数字とは言えませんが、その前提の上で「勝率」という数字のみを回答として示すなら9割強の勝率はあると思います。

尚、ここで言う「負け」はすなわち「損切」を意味しますが、実際の運用時に損切が必要となるような局面は、数十回に一回という範囲の確率（勝率）であるという事です。

---

**Q：資金はどれくらい必要ですか。**

---

レバレッジをかけられる仮想通貨などの市場を対象とする場合は10万円ほどの資金からでも運用が可能です。

---

**Q：一回あたりの運用（トレード）に要する時間はどれくらいですか。**

---

数秒、数十秒で決済する場合がありますが、状況に応じて数分、数十分の運用時間となる場合もあります。

基本的に私の手法はファンダメンタルの要素を排除し、心理と統計（テクニカル）の観点によってのみ、勝率の高くなるポイントのみを狙う手法であるため、その観点のみで値動きを高い確率で捉える上では、数分、数秒といった短期の運用が最もその有効性を高められるからです。

言い換えれば数秒、数分の値動きにファンダメンタルの要素が介入する余地は無いに等しく、そのような短期の値動きは、心理と統計（テクニカル）によって動いていると言っても過言ではありません。

私の手法では、それを高い確率で捉えられるポイントのみを狙って、数秒、数十秒単位の値動きを捉え、その間の利幅を抜き取っていきます。

ただ、状況に応じてそれが数分間に及ぶ場合もあるというイメージです。（よって数時間単位の運用になるような事は原則として、まずありません）

---

**Q：運用のルール、手法は簡単ですか。**

---

簡単と思うかどうかは人それぞれの感覚によって異なってしまおうと思いますが、決してそこまで「複雑なものではない」と思います。

私自身、既に数名の知人や友人、以前からのビジネスパートナーなどに、この手法を教えています。投資、トレードの経験や学歴、数字に弱い人、強い人と、千差万別な方々が、ほぼ例外なく、ものの数日でこの手法を実践できるようになっている状況です。（大半の人は、ほぼ1日である程度は実践できるレベルになっています）

そのような状況も踏まえて、手法そのものは極めてロジカル且つ明快なものになっていますので「一度、ルールを覚えてしまえばさほど難しいものではない」というのが私の感覚です。

---

**Q：感覚的な要素や裁量的な要素が必要となるようなノウハウですか。**

---

そのような「裁量」にあたるものを応用的に用いる「余地」はあります。

ですが、そのようなものを排除して、完全に「ルール通りに機械的に行えるノウハウ」でもありますので、裁量が「必要か」と問われれば、答えは「ノー」であり、必要ありません。

あくまでも「ルール」のみに沿って、ロジカルに運用を行える手法です。

---

**Q：何か特別なソフト、ツールなどを利用する手法ですか。**

---

チャート（値動き）の確認に「トレーディングビュー（tradingview）」というウェブ上で利用できるサービスを利用しますが、それ以外に特殊なソフトやツールなど利用する事はとくにありません。

よって、実際の資産運用にはインターネットに繋がっている状態のパソコン、タブレットなどがあれば、それだけの環境で十分に実践が可能です。

---

**Q：複数のモニター（画面）に幾つものチャートを同時に見る必要はありますか。**

---

強いて多くのチャートを同時に見るような手法ではありませんので、モニターは一台でも問題ありません。

私自身、旅行先などではノートパソコン一台でこの手法を実践していました。

ただ「チャート」と「注文画面」を分けて表示できた方が「やりやすい」という側面もありますので、それでもモニターが2つあれば十分です。（私が自宅での取り組む際は2つのモニターで行っています）

またはPCとタブレット、PCとスマートフォンなどを組み合わせて取り組んでいく形でも問題ありません。

## Q：テクニカル指標などを複数用いてチャートを分析するような手法ですか。

---

多くのトレーダーが「テクニカル指標」と呼ばれるものを数多くチャートに表示させながらも「勝てていない（稼げていない）」という現実がある以上、私は当初から、そのような指標は、ほぼ無視する形で値動きを捉える手法を確立してきました。

故に「稼ぐ事ができていない多くのトレーダー」と「私」の『違い』を挙げるなら、「売買の基準においてアテにしている「基準」や「数字」が根本的に異なる」という点が挙げられると思います。

それでも1つだけチャートに表示させる指標はありますが、それはあくまでも状況判断における1つの材料として用いる程度で、実際の運用ルールにおいては、そこまで重要な役割を担うものにはなっていません。

よって、私の手法は「テクニカル指標」と呼ばれるものには依存せず、あくまでも「値動き（チャート）の動向」から、相場に向き合う投資家、トレーダー達の「心理」の動向を捉える視点と、そこから生まれる「統計」の視点から独自のチャート分析術を用いて運用（売買）を行っていくものであるという事です。

## Q：資産の運用を行える時間などに制限、条件などはありますか。

---

この手法は株、為替（FX）、仮想通貨と、あらゆる相場において有効であるため、どこかのマーケットが開けていれば、そのマーケットを対象に実践していく事が出来ます。

その上で、現状、最も相性の良い「仮想通貨」のマーケットは土日、祝日を問わず24時間、その売買（運用）を行えるため、仮想通貨の市場においては、昼夜問わず、いつでも実践が可能です。

ただ、相場そのものの「勝てる可能性が高い局面」のみを狙っていく手法であるため、その「運用の条件」が満たされている時でなければマーケットには入れません。

その条件が満たされるサイクルとしては、1日の間に数時間おきには、その条件が満たされる局面が訪れるという間隔ですが、あらゆる相場において有効な手法である以上、常にどれかしらの相場（市場）が、その条件を満たしている状況にあります。

よって、マーケット（市場）を問わずに実践していくのであれば、常に「条件を満たしている相場」を対象に取り組んでいく事も出来るということです。

### Q：ひたすら相場に貼りつくような必要はありませんか。

---

可能な限り資金を運用して1円でも多くの利益を上げていこうと思うのであれば、常に相場と向き合って全てのチャンスを押さえていくに越した事はありません。

ですが、実際に運用を行える相場は、定期的に幾度と訪れますので、空き時間に相場を見て、その局面を迎えている時、もしくはその局面になりつつある時に、そのタイミングで運用を行っていくスタイルでも十分に実践していく事が出来ます。

よって、常に相場に貼りついて、その値動きを監視し続けるような必要はとくにありません。

また、実際の「運用時」も一回一回の運用は数秒から数十秒、長くても数分で終わりますので、運用時その間は相場に向き合い続ける必要がありますが、強いて相場から離れてはいけない状況となるのは、その数秒から数十秒、長くても数分の「運用真っ最中」の間のみとなります。

### Q：副業でもできますか。

---

時間も自由であり、強いて長時間、相場に拘束される事もない手法ですので「空き時間のみ実践する」という前提で「副業」という形で取り組んでいく事も十分に可能です。

### Q：対面講習はどこで、どれくらいの時間、行うのですか。

---

都内のホテルの一室、または会議室などを使って、マンツーマン形式で行わせて頂きます。

ホテルの一室を用いる場合はチェックインの関係上、15時頃をスタートとした上で、21時までの6時間ほどを目安としていますが、相場の状況、受講者様のご要望によっては延長も可能であり、ホテルの会議室などを借りての講習であれば、午前中から夕方にかけての時間帯などでも対応が可能です。

よって、開始時間、終了時間なども、ある程度は柔軟に調整が可能ですので、ご希望の時間帯（夜間、早朝など）がありましたら、お気軽にお申しつけください。

尚、講習希望日のご指定は、平日はもちろん、土日、祝日でも問題ありません。

**Q：マニュアル、テキストのようなものは頂けますか。**

---

実際の講習時には、私のノウハウの「ルール」「ポイント」などをまとめたレジメ（資料）の方を提供させていただきます。

レジメの方はPDFでの提供となりますが、1つ1つのルール、ポイントにおいては実際のチャートを用いた事例なども図解にして盛り込んでいますので、その主要となるルール、ポイントなどは、講習後においても、そのレジメの方でいつでも確認いただけます。

**Q：対面講習の際に必要なものは何ですか。**

---

使い慣れたノートパソコンなどがある場合、そちらをご持参いただければと思います。

ノートパソコンそのものを持っていないという場合は、こちらで講習の際にこちらのノートパソコンを貸し出す事も可能ですので、その場合は事前にお知らせください。

また、講習の際は実際の運用も行って頂く事を前提としていますので、事前に「取引を行える口座」をご用意いただく必要があります。（その取引口座につきましては、お申込み後にご案内いたします。）

**Q：資産運用に用いる証券会社、取引会社に指定はありますか。**

---

強いて「この会社を使わなければ実践できません。」というものはありませんが、私自身が使い慣れている取引会社を同じように利用していただいた方が、いろいろな面でスムーズかと思しますので、そちらをご案内させていただきます。

ただ、既に使い慣れた取引口座があるという場合は、そちらで運用して頂いても構いません。

**Q：妻（または夫）と一緒に講習、講義を受ける事は可能ですか。**

---

法律上の「配偶者」にあたる方であれば、受講時の同伴を「可」としますので、講義の際に同席いただいて問題ありません。（もちろん、受講料は1名様分のみで結構です）

ただ、基本的に「受講対象者」となるのは、お申込みを頂いた方のみとなりますので、その後の「通信講義」などにつきましては、その受講対象者の方のみが、受講の対象となります。

**Q：子供連れで対面講習を受ける事は可能ですか。**

---

受講者側が問題なく講習を受けられるのであれば構いません。

私の方は、私も小さい子供がいますので、そのような状況でも講習そのものは問題なく進められると思います。

**Q：対面時の実践講習で「損失」が出る可能性はないのですか。**

---

私のノウハウは、決して「必勝法（いつ、いかなる時も必ず勝てるノウハウ）」ではありませんし「相場」が相手となる以上、短期的、一時的には「損失」が生じる可能性もゼロではありません。

それでも1日のトータル収支がマイナスになるような「可能性」は、過去のバックテストのデータ上、及び、私や既に実践を始めているパートナー達の経験上、極めて低い確率となっていますので、その確率の範囲で生じる損失はたかが知れている事から、対面時の実践講習の際に生じた損失は、全て、私の方で補填（保証）させていただきます。

ただ、こちらの「保証」は「リスクが無い前提の無茶な運用」をご遠慮いただくため、保証の対象となる運用金額の上限を100万円までとさせていただきます。

よって、仮に実践講習の際の「資金」として100万円をご用意いただいた場合、その全額を失うような状況になってしまっても（私の手法のルール上、それはまずありえない事です）、その資金は全て、私の方で保証しますので「その当日、100万円以内の資金であれば、受講者様はノーリスクで運用ができる」という事になります。

対して、その実践講習の中で実際に生じた「利益」に関しては、その全額を受講者様の利益としてご自身のものして頂いて構いません。

その実践講習の中で資金を運用していただく際は、その「損失」は全て私が被り「利益」は全て受講者様のものになるという事です。

**Q：資金の全てを失うリスク、借金を抱えてしまうようなリスクはありませんか。**

---

相場において、そのような大きな損失を出してしまうのは、そのほとんどが相場に資金を投じた状態で、そのまま相場から目を離してしまうような数時間から数日、それ以上の範囲で売買を行っているような人達です。

その点で、少なくとも、私の手法は、数秒から数分ほどの短期売買を前提にしているため、相場に資金を投じた状態でそこから目を離すような事はまずありません。

よって、仮に多くのトレーダーが資金を一気に失ってしまうような相場に直面してしまったとしても、そのリアルタイムな値動きに対して、即座に対応する事ができます。

資金を大半を失ってしまうような状況や、それ以上の損失を出してしまうような状況には、まず「ならない」という事です。

加えて、その運用ルールの中にも「損切」のルールが含まれていますので、そのルールに従ってしっかりと「損切」を行えば、その損失も必要最小限に留められます。

どんなに「最悪な状況」に至ったとしても、その損切ルールの適用によって、損失として生じるのは、せいぜい資金の10～20%ほどのロス（損失）という範囲です。

ただ、これは本当に最低、最悪の「まずありえない」というレベルのケースで生じる損失額になりますので、その「損切ルール」の適用時のロス（損失）は、ほぼ間違いなくそれよりも低い金額になります。（また、その「頻度」という点でも、損切ルールが適用される事は本当に滅多にありません）

## 今回のオファーの概要をまとめます。

今回のオファーを端的にまとめますが、私の方から提供させていただきたいのは『**あらゆる市場（相場）に適応できる資産運用のノウハウ**』であり、手法の分類としては「スキャルピング」と呼ばれるような数秒、数分の売買によって利益を積み重ねていく短期運用を前提とするノウハウとなります。

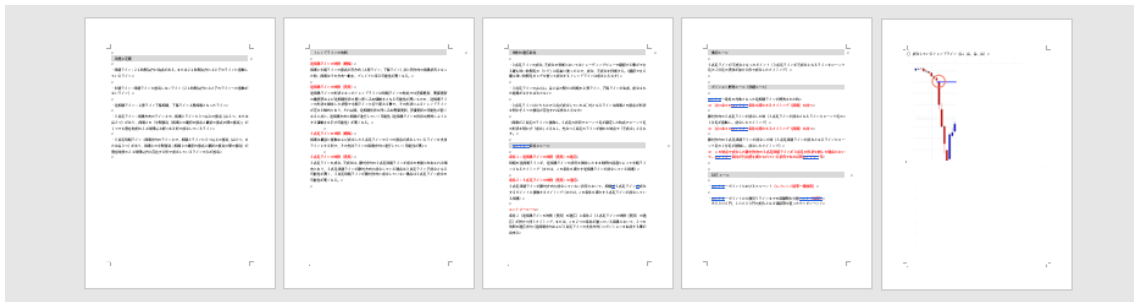
現状は、短時間で最も大きく相場が変動する「仮想通貨の証拠金取引（FX）市場」が、短期売買の特性上、高い利益率を出せる傾向にあり、そこで実際に実現している利率が資金に対して1日あたり4～6%ほど（10万円に対して4000～6000円ほど、100万円に対して4～6万円ほど）という数字です。

そんな「資産運用のノウハウ」を、今回は、以下のような実践講習と通信講習を介して提供させていただきます。

- ・ほぼ「1日ばかり」で行う手取り足取りレベルの対面講習
- ・スカイプ・メールによる「90日間、回数無制限」の通信補習

よって、本講座のメインはあくまでも対面、または通信形式の「実践講習」と、その後に対応させていただく「補習講習」であり、それらによって、私が直に提供する「資産運用のノウハウ」そのものに他なりません。

ただ、実際の講習時には『私のノウハウの「ルール」「ポイント」などをまとめたレジюме（資料）』の方を提供させていただきますので、その主要となるルール、ポイントなどは、講習後においても、そのレジюмеの方でいつでも確認いただけます。



レジюмеの方は、上記のようなPDFでの提供となりますが、ご覧の通り1つ1つのルール、ポイントにおいては実際のチャートを用いた事例なども図解にして盛り込んでいますので、この資料のみでも「教材」として売り出せるレベルの内容だと思います。（もともとは私自身のために作成していた資料なのですが、今は講習時の資料として使っています。）

また「対面講習」の際に行う実践的な運用講習については「スカイプによる画面共有」を行っての「通信形式」でも対応できますので、

- ・ 東京都内への移動、宿泊などが物理的に難しい（厳しい）
- ・ 家を空けて都内に足を運べないご事情がある
- ・ 交通費等も馬鹿にならないので出来れば自宅で講習を受けたい
- ・ 通信形式でも問題なく学べるなら、そのようにして欲しい

このような場合は以下の「通信講習プラン」の方を選択してください。

「対面講習」 + 「通信補習」 プラン受講料： 108万円（税込）

「通信講習」 + 「通信補習」 プラン受講料： 98万円（税込）

ただ、既にお伝えしました通り、このオファーにおいては、仮に今現在の時点で「お申し込みの意欲」がかなり高まっている状況にあるとしても、決してそのままの勢いで申し込んでしまうのではなく、一度、冷静に『本当にこのノウハウをモノにしたいのか（モノにする必要があるのか）』を考えて欲しいと思います。

『このようなお金の稼ぎ方が自分に「合っているか」どうか』

『こういったお金の稼ぎ方を自分が「したい」のかどうか』

是非、そこを冷静に考えて頂いた上で、お申し込みの方を慎重に検討して頂きたいのです。

この講座の特性上、受講者の方とは、実際に長時間、長期間に渡って同じ空間で時を過ごし、また、お付き合いする事になるのですから、お申し込みにおきましても、そのくらいの決意を固めて申し込んで欲しいという事です。

その上で、今回のオファーを「受けない」「受けてもいい」という場合は、一度、最終的なお申し込み前の段階で私と「最終確認」を兼ねた話し合い（スカイプ通話、またはお電話）の時間を作ってください。

『最終的な判断を下すために私と対話してみる』という前提でも構いません。

私の「手法」についての細かな質問等も大歓迎ですので、そのようなところも含めて、100%納得いただいた上でお申し込みいただき、その実践講習に望んでいただければと思います。

>> お申し込み前の事前通話の申請はこちらから

→ <http://ebook-japan.com/secret/form/>

事前通話は「スカイプ」または「お電話」にて承りますので、上記の申請リンクより希望日時を申請いただければ、折り返し対応日時の方をご連絡させていただきます。  
※事前通話は、参加を検討されている段階の質問、相談等でも問題ありません。

まずはお申し込みの前に一度、ご挨拶だけでも、互いの言葉を直に交わせる機会を作って頂ければと思います。

現時点で何の質問事項などもなく、冷静に検討に検討を重ねた上で『このノウハウをモノにしたい（モノにする必要がある）』という結論に至っているのであれば、そのままお申し込みのお手続きに進んで頂いても構いません。

その場合は、こちらよりお申し込みのお手続きを進めて頂ければと思います。

>> 対面講習プラン受講のお申し込みはこちらから（受講料108万円）

→ <https://admall.jp/buy.html?shn=10000826>

>> 通信講習プラン受講のお申し込みはこちらから（受講料98万円）

→ <https://admall.jp/buy.html?shn=10000827>

※お支払い方法はクレジット決済による分割決済（6回まで）と銀行振込によるお申し込みが可能となっています。

## あなたが「本当に求めているもの」は、何なのか。

トレードの世界は、正しいやり方を正しく実践できれば、その手法によっては、その日からでも「結果」を出す事が出来る『即効性』があります。

そして、その「正しい手法を同じように実践する」という『再現性』の面でも、結局のところ「売り」と「買い」の判断が全てであるトレードの世界は、そのスキル（ノウハウ）の習得も、そこまで時間を要するものではありません。（少なくとも、私の運用ノウハウの習得は、そこまで難しいものではないと思います。）

実際にその『即効性』と『再現性』の高さは、私の知人、友人という身近な範囲でも顕著に表れていますので、これを機に、あなたが

「とにかく経済的な自由、時間的な自由を手に入れたい」

というのであれば、是非、私のトレード手法の習得を視野の中に入れてみてください。

結局のところ、あなたが求めているもの、あなたの目的が「ネットビジネスで成功する事」なのではなく『経済的にも時間的にも自由になる事』なのであれば、その願望を叶える“だけ”なら、まさしくこれ以上のオファーは無いと思うからです。

そのようなところも含めまして、もしもこのようなお金の稼ぎ方に興味があるようなら、その「興味」を「確信」に変えられるかどうかを試してみるような前提でも構いません。

最終的な決断は、私と直に話をしてみた後で結構ですので、一度、私とこの件について、じっくりと話し合う時間を頂ければ幸いです。

>> **お申込み前の事前通話の申請はこちらから**

→ <http://ebook-japan.com/secret/form/>

**その一日を境に全てのストレス、不安から解放されていく感覚。  
それを是非、あなた自身が「リアル」に味わってください。**

このオファーにおける「実践講習」では、おそらく「その日（実践講習日）」を境に、あなたが抱える、ありとあらゆる「不安」や「ストレス」などから一気に解放されるような感覚を「リアル」に味わえると思います。

私自身があなたの目の前で、実際に資金を運用して収益を上げ、その有効性を『実証』すると共に、**あなた自身がその方法で稼ぐ（稼げる）という事を、その日のうちに、その場で実際に『体験』できるから**です。

そのように「自ら実際に稼ぐ」という事をリアルに体験できるからこそ、あなたはこの手法の有効性を「確信」できると共に、この方法で今後、稼ぎ続ける事ができるであろう収入なども「鮮明」にイメージできる事になります。

その「イメージ」によって、この上ない「モチベーション」が自分の中から湧き上がってくる感覚、そして、今後の将来、未来が一気に明るく開けていく感覚を是非、リアルに味わってみてください。

それは「お金が関わるありとあらゆる不安」や「ストレス」の全てから解放され、それらとは無縁な人生を今後、一生涯、歩んでいける確信とイメージに繋がっていくはずで  
す。

そして、その上での「現実的な可能性」という点でも、このオファーでは「私以上の経済力」を悠々と手にしていくような相場師が、今後、何人も生まれていく事になると思います。

最初は10万円、100万円といった資産の運用から、日給換算で数千円、数万円というスタートになると思いますが、その資金はそう時間を要さずとも1000万円、1億円という金額になっていくはずだからです。

そうなれば、その時点で既に日給は単純計算で数十万円、数百万円というステージになっていく可能性は十分にありえますので、1年も立たずに私以上の収入を稼ぐ人、私以上の資産をこの手法で築き上げる人が出てきても、全くおかしくはないわけです。

それこそ、私が「ネットビジネスの世界」で、年収億単位のステージに導いた人の数は、片手には収まりませんが「両手には収まってしまう範囲」なのが実情です。**(とは言っても、このレベルの成果は、本人の努力による部分が最も大きいので、私などは、そのきっかけを与えたに過ぎませんが。)**

ただ、この「資産運用のノウハウ」では、それを更に超える多くの方々が、そのようなステージや、それ以上のステージに立っていく事になるはずですよ。

その中で、私は「自ら、自分の資産を運用して増やしていく事」は断念しましたが、この「相場」の世界の研究と検証は、今も継続して行っていますし、今後も継続して行っていくつもりです。

そのようにして、私は今後も「自らの手法」を更に研ぎ澄まさせていこうと思っていますので、今回のオファーを介してご縁を持つ事が出来た方とは、今後においても、この分野の有益な情報や、今後における研究、検証の更なる成果などをシェアさせていただきたいと思っています。

そして、相応の信頼関係を構築できたなら、私の資産の運用なども是非、お願いしていきたいと思っていますので、あなたはこれをきっかけに世界有数、トップクラスのトレーダー、相場師になってください。

私としては、本気でそのようなステージを目指したいような人にこの手法を提供していくと共に、このノウハウをシェアした方とは、今後においても長く、良い関係を築いていきたいというのが、率直な本心です。

故に、それなりの「覚悟」を決めて頂く必要性からも、その受講料は決して安い価格帯にはなっていませんが、そうであるからこそ、お申し込みは慎重に、そして、真剣に検討を重ねて頂いて結構です。

その最終的な判断のために、私と直に話をしてみるという形でも構いません。

このような「今後の件」も含めまして、あなたと直にお話しをできる事を楽しみにしています。

>> **お申込み前の事前通話の申請はこちらから**

→ <http://ebook-japan.com/secret/form/>

ちなみにですが、情報商材の市場、情報商材のアフィリエイト市場においても、この「投資関連」の市場は、実際のところ「ネットビジネス関連の市場」と同等か、もしくはそれ以上の市場がそこに広がっています。

実際にインフォトップなどの大手ASPの情報商材ランキングを見ても、投資関連の情報商材は、常にランキング上位の半数を占めている状況ですので、この「投資系の情報商材」にはそれだけの市場が実際に広がっているんです。

その上で、私が提唱する「資産運用のノウハウ」は、あなたが実際に投資の世界で「経験」を「実績」を積み上げられる事にも繋がるため、その情報商材市場に参入する上でも、その経験や実績はかなり大きな足掛かりになります。

投資関連のコンテンツを作る上でも、そのアフィリエイトを行っていく上でも、その経験や実績、更に、この手法を学ぶ事で得られる知識やノウハウなどが大いに役立ち、それらが強力な武器になるはずですよ。

仮にあなたが私のように「このような稼ぎ方が自分には合わない」という判断に至ったとしても、それこそ、私と同じようにその経験、実績、知識、ノウハウなどを、その情報商材市場や、そのアフィリエイト市場に活かしていく事が出来るということです。

## —最後に

ここ数年、私が主としていた「コピーライター」という仕事は、基本的には自らの文章と向き合い、また、それを創作していく事が主な仕事でしたが、それでも、コピーライターはお仕事を依頼してくださるクライアントがいて成り立つ仕事でした。

故に、そういった人間関係は少なからず必要で、そういう意味では自分一人の力だけで好き勝手にお金が稼げる仕事というわけではなかったのが実情です。

もちろん「コピーライティング」というスキルそのものはアフィリエイトなどのビジネスに活用すれば、自分以外の第3者に何ら依存する事なく、自分一人で作り出せるメディアから好き放題にお金を稼ぐ事ができるものです。

ですので、私自身は今もコピーライティングというスキルは「いつでも、どこでも自由にお金を稼ぎ出す事のできる絶対的なスキル」だと思っていますし、この考えは今も変わりません。

そして、今回提唱する「資産運用のノウハウ」も、その点においてはコピーライティングのスキルと全く同じであり、これも一度しっかりと体得してしまえば、自分以外の第3者には一切依存せずに、自分の力だけで、いつでもどこでも、自由にお金を稼ぐ事が出来る絶対的なスキルです。

その上で、私はそこまで「人付き合い」や「人との関わり」が苦手、不得手というわけではないものの、どちらかというところ「一人が気楽」というタイプなので、このような「自分の力だけで自由にお金を稼ぐ事ができるスキル」は、私のようなタイプ人間が人並み以上の「成功」を手にしていくために、必要不可欠なスキルだと思っています。

ですので、もしもあなたが私のように「自分以外の第3者（会社なども含めて）に依存せず、自由に稼ぎたいだけのお金を稼ぎ出せるスキル」を求めてられているのなら、今回、提案させていただいたスキルの習得も、あなたの望みを叶えるための選択肢の1つに入れてみてください。

もちろん、私がこれまで提唱してきている「コピーライティング」のスキルも、その1つに違いはありませんが、それでも人にはやはり「適性」や「合うもの（向いているもの）」と「合わないもの（不向きなもの）」があります。

それこそ私は最終的に、コピーライティングのスキルを使って（ある意味）地道にお金を稼いでいく道を選ぶ事にしましたが、私とは真逆の判断に至る人、また、ここで提唱した「お金でお金を稼ぐ」という事に思わぬ『天賦の才』を見出すような人も、おられるはずですよ。

そして、あなたが「**そうである可能性**」「**そうなる可能性**」も、決して否定はできません。

つまり、この手法を習得したほんの数年後の未来、あなたは億単位、強いては何十億円単位の資産を運用し、今のあなたには想像もできないような大成功を収めているかもしれないんです。

少なくとも、この「資産運用の世界」や、私が確立した手法であれば、そのような事も決して「**非現実的な話ではない**」ということ、是非とも現時点の判断材料の1つに加えておいてください。

とは言え、同じレベルの「可能性」として、この手法（稼ぎ方）に対して、最終的に私と同じような感覚を抱く事になる人もいないとは限りません。

そのような視点から、私がこの手法を自ら実践していった際に感じた事、そして、自分には合わないという結論に至った経緯について、その全てを語ったレポートがありますので、今回の企画への「お申込み前」には是非一度、目を通して頂ければと思います。

>>青天井で稼げてしまう「究極的な時間労働」に向き合い、私が感じた事。

→ <http://ebook-japan.com/secret/yh2.pdf>

今、お読みいただいているこの手紙では、私が確立したノウハウの、言わば「アピールポイント」になるようなところを重点的にお話してきていますが、上記でご案内したレポートでは、この手法の「落とし穴」と言えるようなところも全てお伝えしています。

まさに、私自身が陥り、この手法を自ら実践してお金を稼いでいく事を断念した理由が、包み隠さず示されているという事です。

あなたがこの「資産運用」の世界に身を投じるか否かを決断する上で、これも非常に大きな判断材料の1つになると思いますので、今回の企画への「お申込み前」には一度、目を通しておいてください。

**PS：このオファーは、一人の受講者様に対して、その「対面講習」だけでも、ほぼ1日分の時間を要する形となるため、受講を希望される方のお申し込み状況によっては、物理的に新たな受講希望者様を受け入れられなくなる可能性があります。**

よって、とくに「募集期限」のようなものは定めませんが、受講を希望される方の状況次第で、一時的な募集の停止、または募集そのものを終了させて頂く可能性がございますので、その点は何卒ご理解ください。

ただ、仮に募集を停止、終了する場合は当ページを削除するか、お申し込みを行えない形にしますので、こちらの手紙が公開されている状況、また、事前通話の申し込みを行える状況にあれば、ひとまず募集は継続していると判断して頂いて問題ありません。

よって、現時点で、あなたの中に「参加の意欲」や「それを検討の余地」または「確認、質問しておきたい事」などがあるようなら、まずは一度、事前通話の方へお申し込みただければと思います。

あとは、私と直に言葉を交わした上で判断、決断してください。

その上で「信用できない」「納得できない」ところが少しでも残るようであれば、その時点で、申し込みを見送って頂いて結構です。

それはそれで、あなたの中でしっかりと検討を重ねた上での結論、決断になると思いますので。

要するに、最終的にどのような決断を下すにせよ、あなたが納得できる形でそれを決められるなら、それに越した事はないという事です。

少なくとも、今は直に私と言葉を交わして判断を下せる状況にある事は間違いありませんので、この機をあえて逃す手はありません。

その上で、他にもない「今後」のために、お互いに有意義な話が出来ると越した事はありませんので、まずは、そのための機会を作って頂ければ幸いです。

>> お申し込み前の事前通話の申請はこちらから

→ <http://ebook-japan.com/secret/form/>

尚、現時点で何の質問事項などもなく、冷静に検討に検討を重ねた上で『このノウハウをモノにしたい（モノにする必要がある）』という結論に至っているのであれば、そのままお申し込みのお手続きに進んで頂いても構いません。

その場合は、こちらよりお申し込みのお手続きを進めて頂ければと思います。

>> 対面講習プラン受講のお申し込みはこちらから（受講料108万円）

→ <https://admall.jp/buy.html?shn=10000826>

>> 通信講習プラン受講のお申し込みはこちらから（受講料98万円）

→ <https://admall.jp/buy.html?shn=10000827>

※お支払い方法はクレジット決済による分割決済（6回まで）と銀行振込によるお申し込みが可能となっています。

PS2：メールによるお問い合わせ、ご質問も大歓迎ですので、もし、メールの方で確認しておきたい事、聞いておきたい事があれば、お気軽にお問合せください。

問い合わせ先メールアドレス：[a178203@gmail.com](mailto:a178203@gmail.com)

## 特定商法に基づく表示及びお申込みにおける同意事項

販売事業者名	株式会社イーブックジャパン
販売責任者	佐藤潤
所在地	東京都新宿区新宿6-20-5スカイコート新宿1番館1201
電話番号	080-1354-9150
	<b>お電話によるお問合せについて</b> 当企画についてお電話によるお問合せは講師となる者が直に対応いたしますので、事前に <a href="#">こちらのフォーム</a> より、対応を希望される日時と共にお電話によるお問い合わせの希望申請を行って頂ければと思います。
メールアドレス	a178203@gmail.com
販売 URL	http://ebook-japan.com/secret/yhaf2.pdf
お支払い方法	銀行振込、クレジット決済 カード決済利用時接続先企業名：EC Gate UK Limited Kingham Chambers, 5 Nelson Street, Liverpool L1 5DW, UK 0570-035-672
販売価格	当ページ記載の通り
商品代金以外の必要金額	銀行振込時の振込手数料はご負担願います。
役務・契約内容	対面講習または通信コンサルティング。
返金・解約・キャンセルについて	<b>返金、解約について</b> 「ノウハウの提供」が主体となる役務の特性上、講習受講後の返金、契約解除は原則、不可とさせていただきます。  <b>講習受講前のキャンセルについて</b> 講習受講前の段階においてはキャンセル（お申込みの取り消し）をお受けできますが、クレジット決済でお申込みの場合は決済手数料（決済金額×10%）をお客様のご負担とさせていただきます。

## 注意事項

### 資産運用にかかるリスク及び手数料について

当トレードノウハウの実践は相場変動を対象とするものとなりますので、ノウハウの実践によって得られる利益は、今後において、必ずしも案内資料および著者と同じものを保証できるものではありません。

また、相場の変動リスクを伴う関係から、損失が生じる可能性もあり、資産運用時には取引業者に応じた売買手数料がかかる場合がございます事をご了承ください。